

平成27年 第1回加賀市議会定例会
予算説明会資料

- 1 平成27年度当初予算・・・・・・・・・・ 1
- 2 平成26年度3月補正予算・・・・・・・・ 47
- 3 条例等議案・・・・・・・・・・・・・・・・ 72

1 平成27年度 当初予算

(1) 総 括

① 会計別予算総括表	2
② 一般会計款別予算額	3
○ 市債及び基金の状況	5
○ 合併特例債の活用	7
○ 過疎・辺地対策事業債の活用	8

(2) 主要事業等の概要

主要事業等の概要	10
--------------------	----

① 会計別予算総括表

△は減を示す（単位：千円）

会 計 別		平成27年度 (A)	平成26年度		比 較		
			当 初 予 算 (B)	現 計 予 算 (C)	対当初予算 (A)-(B)	対現計予算 (A)-(C)	対伸 当 初 率 %
一 般 会 計		30,200,000	29,125,000	29,811,600	1,075,000	388,400	3.7
特 別 会 計	国民健康保険	9,801,600	8,683,700	8,782,648	1,117,900	1,018,952	12.9
	後 期 高 齢 者 医 療	817,600	830,300	831,741	△ 12,700	△ 14,141	△ 1.5
	介 護 保 険	6,904,200	7,001,300	7,047,168	△ 97,100	△ 142,968	△ 1.4
	下 水 道 事 業	2,910,400	2,761,900	2,798,694	148,500	111,706	5.4
	加賀山代温泉 財 産 区	135,000	138,000	138,000	△ 3,000	△ 3,000	△ 2.2
	加賀山中温泉 財 産 区	168,400	166,300	166,300	2,100	2,100	1.3
	土 地 区 画 整 理 事 業	30,100	54,900	54,900	△ 24,800	△ 24,800	△ 45.2
	計	20,767,300	19,636,400	19,819,451	1,130,900	947,849	5.8
企 業 会 計	病 院 事 業	14,063,200	8,847,600	8,847,600	5,215,600	5,215,600	58.9
	水 道 事 業	4,100,000	4,158,900	4,236,728	△ 58,900	△ 136,728	△ 1.4
	計	18,163,200	13,006,500	13,084,328	5,156,700	5,078,872	39.6
合 計		69,130,500	61,767,900	62,715,379	7,362,600	6,415,121	11.9

② 一般会計款別予算額

(1) 歳入

△は減を示す(単位：千円)

款 別	平成 2 7 年 度		平成 2 6 年 度		比 較	
	予 算 額 (A)	構成比 %	予 算 額 (B)	構成比 %	予 算 額 (A)-(B)	伸 率 %
1. 市 税	8,905,500	29.5	8,853,300	30.4	52,200	0.6
2. 地 方 譲 与 税	237,000	0.8	254,000	0.9	△ 17,000	△ 6.7
3. 利子割交付金	19,000	0.1	25,000	0.1	△ 6,000	△ 24.0
4. 配当割交付金	30,000	0.1	27,000	0.1	3,000	11.1
5. 株式等譲渡所得割 交 付 金	13,000	0.0	6,000	0.0	7,000	116.7
6. 地 方 消 費 税 金 交 付 金	1,184,000	3.9	768,000	2.6	416,000	54.2
7. ゴルフ場利用税金 交 付 金	89,000	0.3	99,000	0.4	△ 10,000	△ 10.1
8. 自 動 車 取 得 税 金 交 付 金	44,000	0.1	50,000	0.2	△ 6,000	△ 12.0
9. 地方特例交付金	25,000	0.1	26,000	0.1	△ 1,000	△ 3.8
10. 地 方 交 付 税	7,243,000	24.0	7,408,000	25.4	△ 165,000	△ 2.2
11. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,000	0.0	10,000	0.0	△ 2,000	△ 20.0
12. 分 担 金 担 及 び 金 負 担 金	404,930	1.3	466,629	1.6	△ 61,699	△ 13.2
13. 使 用 料 及 び 料 手 数 料	396,414	1.3	418,686	1.4	△ 22,272	△ 5.3
14. 国 庫 支 出 金	4,557,963	15.1	4,815,040	16.5	△ 257,077	△ 5.3
15. 県 支 出 金	1,953,378	6.5	1,800,525	6.2	152,853	8.5
16. 財 産 収 入	25,827	0.1	25,303	0.1	524	2.1
17. 寄 附 金	14,597	0.1	3,173	0.0	11,424	360.0
18. 繰 入 金	609,058	2.0	569,048	1.9	40,010	7.0
19. 繰 越 金	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
20. 諸 収 入	401,545	1.3	398,716	1.4	2,829	0.7
21. 市 債	4,018,788	13.3	3,081,580	10.6	937,208	30.4
歳入合計	30,200,000	100.0	29,125,000	100.0	1,075,000	3.7

(2) 歳 出

△は減を示す(単位：千円)

款 別	平 成 2 7 年 度		平 成 2 6 年 度		比 較	
	予 算 額 (A)	構成比 %	予 算 額 (B)	構成比 %	予 算 額 (A)-(B)	伸 率 %
1. 議 会 費	276,111	0.9	286,102	1.0	△ 9,991	△ 3.5
2. 総 務 費	2,876,589	9.5	2,686,219	9.2	190,370	7.1
3. 民 生 費	11,703,568	38.8	11,652,870	40.0	50,698	0.4
4. 衛 生 費	3,803,674	12.6	2,912,889	10.0	890,785	30.6
5. 労 働 費	6,545	0.0	6,843	0.0	△ 298	△ 4.4
6. 農 林 水 産 業 費	306,660	1.0	291,303	1.0	15,357	5.3
7. 商 工 費	720,730	2.4	679,663	2.3	41,067	6.0
8. 土 木 費	2,798,165	9.3	2,703,203	9.3	94,962	3.5
9. 消 防 費	1,071,644	3.5	1,088,739	3.8	△ 17,095	△ 1.6
10. 教 育 費	2,441,536	8.1	2,743,833	9.4	△ 302,297	△ 11.0
11. 災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12. 公 債 費	4,102,235	13.6	3,923,986	13.5	178,249	4.5
13. 諸 支 出 金	82,543	0.3	139,350	0.5	△ 56,807	△ 40.8
14. 予 備 費	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
歳 出 合 計	30,200,000	100.0	29,125,000	100.0	1,075,000	3.7

○ 市債及び基金の状況

(1) 市債残高の状況

① 一般会計

(単位：百万円)

項 目	平成24年度末 残 高	平成25年度末 残 高	平成26年度末 残 高 見 込	平成27年度中 の 増 減	平成27年度末 残 高 見 込
一 般 会 計	38,106	37,670	37,756	354	38,109
合 併 特 例 債	11,199	11,314	11,396	△ 292	11,104
過 疎 対 策 事 業 債	755	789	838	△ 6	831
辺 地 対 策 事 業 債	115	104	194	47	242
臨 時 財 政 対 策 債	10,830	11,884	12,789	699	13,487
退 職 手 当 債	1,773	1,608	1,442	△ 166	1,276
そ の 他 の 市 債	13,434	11,971	11,097	72	11,169

② 特別会計（企業会計含む。）

(単位：百万円)

項 目	平成24年度末 残 高	平成25年度末 残 高	平成26年度末 残 高 見 込	平成27年度中 の 増 減	平成27年度末 残 高 見 込
下 水 道 事 業 計	18,095	18,034	18,034	△ 143	17,891
土 地 区 画 整 理 計	147	158	120	△ 27	93
病 院 事 業 会 計	5,158	5,034	5,558	3,525	9,083
水 道 事 業 会 計	13,743	13,762	13,965	55	14,020
計	37,144	36,988	37,677	3,410	41,087

合 計	75,250	74,657	75,432	3,764	79,196
-----	--------	--------	--------	-------	--------

※表中には端数の関係で計数が合わない箇所があります。

(2) 基金の状況

① 一般会計

(単位：百万円)

項 目	平成24年度末 残 高	平成25年度末 残 高	平成26年度末 残 高 見 込	平成27年度中 の 増 減	平成27年度末 残 高 見 込
財 政 調 整 基 金	3,347	3,777	3,908	△ 547	3,361
減 債 基 金	977	979	981	1	982
国 際 交 流 基 金	92	90	80	△ 13	67
九谷焼技能後継者育成基金	1	1	3	△ 1	2
山 中 伝 統 漆 器 後 継 者 育 成 基 金	4	4	4	0	4
三 森 良 二 郎 奨 学 基 金	262	257	253	△ 4	248
奨 学 基 金	12	12	11	△ 1	10
紙 谷 用 水 路 管 理 基 金	7	8	8	0	8
山 中 温 泉 地 域 振 興 基 金	104	92	70	△ 23	47
ま ち づ くり 振 興 基 金	1,699	1,687	1,681	△ 10	1,671
環 境 基 金	3	3	3	0	2
職 員 退 職 手 当 基 金	210	300	391	1	391
環 境 美 化 セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	143	179	213	34	247
産 業 人 材 育 成 基 金	60	56	51	△ 3	48
交 通 安 全 基 金 (平成26年度3月補正で設置)			20	△ 1	19
福 祉 基 金	16	0	平成25年度に廃止		
農 林 業 活 性 化 基 金	18	0			
山 中 温 泉 医 療 セ ン タ ー 基 金	0	0			
国 民 健 康 保 険 金	5	0			
出 産 費 貸 付 基 金					
美 術 品 等 購 入 基 金	60	0			
一般会計 計	7,022	7,446	7,676	△ 568	7,108

② 特別会計

(単位：百万円)

項 目	平成24年度末 残 高	平成25年度末 残 高	平成26年度末 残 高 見 込	平成27年度中 の 増 減	平成27年度末 残 高 見 込
国 民 健 康 保 険 金	302	628	572	△ 87	485
介 護 調 整 保 険 金	362	418	392	△ 16	375
介 護 安 定 保 化 基 金	5	2	0	平成26年度に廃止	
加 賀 山 代 温 泉 財 産 区 事 業 調 整 基 金	97	93	87	△ 4	83
加 賀 山 中 温 泉 財 産 区 事 業 調 整 基 金	149	155	172	4	176
特別会計 計	916	1,296	1,223	△ 103	1,120

合 計	7,938	8,742	8,898	△ 671	8,227
-----	-------	-------	-------	-------	-------

※表中には端数の関係で計数が合わない箇所があります。

○ 合併特例債の活用

平成17年度～平成27年度における合併特例債発行可能額		
標準全体事業費分	標準基金規模分	合 計
14,529,800 千円	1,558,000 千円	16,087,800 千円

年 度	事業費分	基 金 分	合 計
平成17年度～平成26年度発行額	11,618,500 千円	1,558,000 千円	13,176,500 千円
平成27年度発行額	383,900 千円	0 千円	383,900 千円
平成17年度～平成27年度	発行額	12,002,400 千円	13,560,400 千円
	発行率	82.6 %	100.0 %
			84.3 %

※新市建設計画を延長し、合併特例債の活用期間を平成32年度まで延長する予定。

○ 合併特例債充当事業

☆はH27年度新規充当（単位：千円）

事 業 名	事業費	国・県補助金等		
		国・県補助金等	合併特例債	一般財源
☆住民交流施設等整備費 (動橋地区会館大規模改修、塩屋地区会館改修事業)	99,500	20,050	75,400	4,050
☆ゆけむり健康村管理費 (ゆーゆー館ポンプ改修事業)	7,285	0	6,900	385
☆市立保育園施設整備費 (動橋保育園防音事業、作見保育園防音事業)	10,440	2,340	7,600	500
☆湿地保全対策費 (鴨池観察館整備事業)	7,200	0	6,800	400
県営急傾斜地対策事業負担金	550	0	500	50
一般道路新設改良費(補助) (市道C第174号線 庄町地内 市道C第432号線 小菅波町地内)	63,000	30,000	31,300	1,700
☆一般道路新設改良費(単独) (市道A第239号線 熊坂町地内 市道B第173号線 須谷町地内 市道B第405号線 柏野町地内 市道C第405号線 上河崎町地内)	8,600	0	8,100	500
☆側溝整備費(再編交付金事業)	40,000	34,000	5,700	300
☆側溝整備費(単独事業)	6,000	0	5,700	300
主要道路新設改良費(補助) (市道A第172号線 大聖寺上木町～三木町地内)	247,200	125,149	115,900	6,151
☆特定防衛施設周辺整備交付金事業費(補助) (市道A第436号線 小塩町地内)	80,200	68,000	11,500	700
県営道路整備負担金	42,450	0	40,200	2,250
橋梁整備費(補助) (市道C第103号線樋ノ橋架替負担金 中島町地内)	46,800	24,640	21,000	1,160
県営街路整備負担金(山中温泉中央南線)	12,500	0	11,800	700
☆消防車両整備費(消防ポンプ自動車整備事業)	35,559	13,824	20,400	1,335
☆防災情報伝達システム整備費 (防災行政無線整備事業)	41,594	31,196	9,800	598
☆中学校施設整備費 (山代中学校普通教育等冷房化事業 単独事業分)	3,780	0	3,500	280
☆加賀橋立伝統的建造物群保存地区保存整備費 (西出家跡地防災整備事業)	1,900	0	1,800	100
計	754,558	349,199	383,900	21,459

○過疎・辺地対策事業債の活用

過疎対策事業債予算計上額	175,600 千円	一般会計分	下水会計分
・過疎対策事業債（ハード分）	118,300 千円	(87,000千円)	(31,300千円)
・過疎対策事業債（ソフト分）	57,300 千円	(57,300千円)	(0千円)

○ 過疎対策事業債（ハード分）充当事業

☆はH27年度新規充当（単位：千円）

事業名	事業費	国・県補助金等	過疎対策事業債	一般財源
☆除雪機械整備費（タイヤドーザ購入費）	19,800	13,200	6,600	0
消融雪施設整備費（補助） （市道D第55号線 山中温泉上野町地内）	36,500	21,000	15,500	0
☆一般道路新設改良費（単独） （市道D第247号線 山中温泉中津原町地内）	1,300	0	1,300	0
☆側溝整備費（単独）（山中温泉湯の本町地内）	2,000	0	2,000	0
加美谷線整備費 （市道D第144号線 山中温泉長谷田町地内）	105,000	50,000	55,000	0
☆旧菅谷小学校地区スクールバス購入費	6,600		6,600	0
山中温泉長谷田町管渠整備費（※） （管渠築造、道路舗装、水道補償等）	105,486	75,186	30,300	0
☆流域下水道管渠築造事業費負担金（※） （山中温泉中田中継ポンプ場 耐震対策工事設計）	2,000	1,000	1,000	0
計	278,686	160,386	118,300	0

※下水道事業特別会計で起債する。

○ 過疎対策事業債（ソフト分）充当事業

☆はH27年度新規充当（単位：千円）

事業名	事業費	国・県補助金等	過疎対策事業債	一般財源
まちづくり事務局助成費・まちづくり活動助成費 （山中温泉地区・河南地区・西谷地区・東谷地区）	13,148	0	12,500	648
山中座 指定管理委託費	15,000	0	15,000	0
☆芭蕉の館 指定管理委託費	3,650	0	3,000	650
経営改善普及事業助成費（山中商工会）	6,600	0	6,600	0
山中漆器振興推進費 （山中漆器産地振興対策事業助成費等）	10,588	0	10,500	88
山中漆器産業技術センター運営負担金	12,152	0	9,700	2,452
計	61,138	0	57,300	3,838

辺地対策事業債予算計上額

60,400 千円

○ 辺地対策事業債充当事業

(単位：千円)

事業名	事業費	国・県補助金等	辺地対策事業債	一般財源
杉水町飲料水供給施設整備費 (配水管・給水管工事)	6,100	0	6,100	0
県営広域林道整備事業負担金 (林道安谷線)	6,090	0	6,000	90
九谷磁器窯跡保存整備事業費 (山中温泉九谷町地内)	87,000	43,500	43,500	0
旧曾良家住宅設備工事費 (山中温泉大土町地内)	13,868	9,013	4,800	55
計	113,058	52,513	60,400	145

平成27年度 当初予算 主要事業等の概要

1	人口減少対策事業	12
2	加賀市合併10周年記念事業	15
○ 議会事務局		
3	議会活性化推進事業	18
○ 総務部		
4	防災力の強化事業	19
5	地域交通対策事業	21
6	統合新病院建設事業	23
	[病院事業会計]	
7	地域医療推進事業	24
○ 病院管理部		
8	医師招へい推進事業	25
	[病院事業会計]	
○ 健康福祉部		
9	こども医療費助成事業	26
10	こども育成相談センター運営事業	27
○ 経済観光部		
11	海外都市交流・インバウンド推進事業	28
12	温泉地誘客促進事業	29
13	首都圏プロモーション事業	31
14	九谷焼開窯360周年記念事業	32
15	東京駅加賀の魅力発信事業	34
16	ロボット産業推進事業	35
17	山中漆器振興推進事業	36
18	企業誘致推進事業	38

○ 建設部	
19 市道A第172号線道路改良事業（大聖寺上木町～三木町）	39
20 加美谷線整備事業（山中温泉長谷田町地内）	40
○ 消防本部	
21 消防力の強化事業	41
○ 教育委員会	
22 家庭教育支援事業	42
23 加賀温泉郷マラソン 2015開催事業	43
○ 上下水道部	
24 公共下水道事業	44
[下水道事業特別会計]	
25 山中浄水場 活性炭注入施設建設事業	45
[水道事業会計]	

※会計名の表示のない事業等については、一般会計予算であることを表します。

※部局名は、平成27年4月から予定している組織の見直し後の名称としています。

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

事業名	人口減少対策事業				
事業の目的	平成17年度から22年度までにかけての人口減少率は、南加賀地域の他市に比べて高くなっている。 平成27年2月に策定した「加賀市人口減少対策アクションプラン」に基づき、定住促進・転出抑制を図る。				
事業の概要	1 移住住宅取得助成事業（建設部 建築課）※3月補正予算 (1) 事業費 23,600千円（繰越明許） (2) 事業内容 ① 移住住宅取得助成 21,500千円 ※3月補正予算（繰越明許） 市外からの移住者を対象に、新築住宅又は中古物件（市空き家バンクに登録された物件）の購入に伴う費用の一部を助成する。 助成金額（予定） ・基本額 700千円 ・子育て支援加算 18歳以下の子ども1人につき200千円を加算 ・地場建設業加算 市内業者による施工の場合に300千円を加算 ・緑化支援加算 修景緑化費用の1/3（上限100千円）を加算（例えば、子ども2人の世帯の場合、最大1,500千円を助成） ② 空き家バンクの創設 1,100千円 ※3月補正予算（繰越明許） 空き家情報をデータベース化し、ホームページ、パンフレット等により情報を発信する。 ③ 加賀市周遊ツアーの開催 1,000千円 ※3月補正予算（繰越明許） ①の移住住宅助成を受けようとする者等を対象に、市内三温泉、加賀橋立・加賀東谷重要伝統的建造物群保存地区などの魅力を知るツアーを開催する。 (3) 財源内訳 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">国（地域住民生活等緊急支援交付金）</td><td style="text-align: right;">21,200千円</td></tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">市（一般財源）</td><td style="text-align: right;">2,400千円</td></tr> </table>	国（地域住民生活等緊急支援交付金）	21,200千円	市（一般財源）	2,400千円
国（地域住民生活等緊急支援交付金）	21,200千円				
市（一般財源）	2,400千円				

2 婚活支援助成事業 (市民生活部 人口減少対策室)

(1) 事業費 600千円

(2) 事業内容

少子化原因の一つとされる晩婚化・未婚化の対策として、結婚につなげることを目的とした独身男女の出会いの場を創出するなどの事業を行う団体に対し、その費用の一部を助成する。

① 補助対象経費 会場借上げ料・講師等報償費・企画宣伝費

② 補助金額 補助対象経費の1/2(上限100千円)

(3) 財源内訳 市(一般財源) 600千円

3 大学院大学Uターン入学支援事業 (総務部 企画課)

(1) 事業費 600千円

(2) 事業内容

北陸先端科学技術大学院大学と連携し、Uターン入学者への奨励金制度を導入し、市内へのUターン移住及び市内産業を牽引する人材育成を図る。

(小松市、能美市との共同事業)

① 補助金額 一人あたり年間300千円(25千円×12月)

※北陸先端科学技術大学院大学も市と同額を補助

(3) 財源内訳 市(一般財源) 600千円

4 こまつ・のみ・かが合同就職面接会等開催事業 (経済観光部 商工振興課)

(1) 事業費 250千円

(2) 事業内容

小松市・能美市と合同で就職面接会等を開催し、地元企業と求職者との効果的なマッチングを促進する。

① 合同就職面接会

平成27年度の大学院・大学・短期大学・高等専門学校・専修学校等の卒業予定者、既卒者及び35歳未満の若者を対象とした合同就職面接会を平成27年8月に開催する。

② 合同就職説明会

平成28年度の大学院・大学・短期大学・高等専門学校・専修学校等の卒業予定者を対象とした合同就職説明会を平成28年3月に開催する。

(3) 財源内訳 市(一般財源) 250千円

5 加賀市インターンシップ事業（企業見学会）（経済観光部 商工振興課） (1) 事業費 100千円 (2) 事業内容 加賀市と包括連携協定を締結している県内大学等と連携した企業見学会の開催により、市内企業における優秀な若手人材の確保を支援し、地場産業の強靱化、地域活性化を図る。 ① 参加対象 加賀市内企業の訪問を希望する県内大学等の学生（定員20名程度） ② 訪問企業 学生の訪問を希望する加賀市内の企業 ③ 開催時期 夏季休暇期間中 (3) 財源内訳 市（一般財源） 100千円	
6 若年者Uターン雇用奨励金事業（経済観光部 商工振興課） (1) 事業費 1,600千円 (2) 事業内容 市外からUターンし、市内事業所に正規雇用された若年者（新規卒者等）及びその若年者を正規雇用者として6か月間雇用した市内事業所に奨励金を交付することにより、市外へ流出した若年者のUターンを促すとともに、市内事業者における若年者人材を確保し、地域産業の振興を図る。 ① 事業者への助成 対象労働者1人あたり300千円 （1年度あたり600千円限度） ② 就職した若年者への助成 100千円（1人1回限り） (3) 財源内訳 市（一般財源） 1,600千円	
7 こども医療費助成の拡充（健康福祉部 子育て支援課） (1) 事業費 144,500千円 ※詳細は26ページに記載	
8 出産準備手当給付事業（健康福祉部 健康課）※3月補正予算 (1) 事業費 8,700千円（繰越明許） (2) 事業内容 子育ての前段階の妊娠期から出産に備えた支援を行うため、妊娠16週を迎える方に、胎児1人につき10,000円を給付 (3) 財源内訳 国（地域住民生活等緊急支援交付金） 7,800千円 市（一般財源） 900千円	
予 算 額	179,950千円 （当初予算 147,650千円 3月補正予算 32,300千円）

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

事業名	加賀市合併10周年記念事業
事業の目的	平成27年10月1日に旧加賀市と旧山中町の合併10周年を迎えるにあたり、市民とともに祝うため式典を始めとした記念事業を行う。
事業の概要	【合併10周年記念事業】 1 合併10周年記念式典の開催（総務部 秘書課） (1) 事業費 2,029千円 (2) 事業内容 合併10周年記念表彰、市のシンボル等の発表等を行う。 開催日 平成27年10月4日（日）（予定） (3) 財源内訳 諸収入（自治総合センター助成金） 972千円 市（一般財源） 1,057千円 2 合併10周年記念誌作成事業（総務部 企画課） (1) 事業費 4,200千円 (2) 事業内容 市の歩みや記録写真等を盛り込んだ合併10周年記念誌を作成する。 (3) 財源内訳 市（一般財源） 4,200千円 3 合併10周年記念市のシンボル等検討事業（総務部 企画課） (1) 事業費 505千円（別に、平成26年度12月補正で検討費200千円を計上） (2) 事業内容 合併10周年を迎えるにあたり、市の花・鳥・木等の制定を検討し、市民の加賀市への愛着を高める。

- ① 市のシンボル等検討委員会の開催
市の花・鳥・木・キャラクター等の制定を検討する。
- ② 表彰式
合併１０周年記念式典において、各部門の優秀作品を表彰する。
- (3) 財源内訳
市（一般財源） ５０５千円

【合併１０周年記念 冠事業】

- 4 九谷焼開窯３６０周年記念 石川県九谷焼美術館特別展開催事業
(経済観光部 文化振興室)
 - (1) 事業費
１,３０２千円
※詳細は 33 ページに記載
- 5 九谷焼開窯３６０周年記念 文化講演会開催事業 (経済観光部 文化振興室)
 - (1) 事業費
９００千円
※詳細は 33 ページに記載
- 6 (仮称) 第 16 回加賀橋立・山中 北前船寄港地フォーラム開催事業
(経済観光部 観光交流課)
 - (1) 事業費
４,５００千円
 - (2) 事業内容
全国の寄港地で開かれている北前船寄港地フォーラムを開催し、加賀橋立重要伝統的建造物群保存地区を始め、加賀市の魅力を発信する。
 - (3) 財源内訳
市（一般財源） ４,５００千円
- 7 NHK公開番組運営協力事業 (経済観光部 観光交流課)
 - (1) 事業費
１,１００千円
 - (2) 事業内容
音楽番組の公開収録をNHKとの共催で開催する。
(番組は「BS日本のうた」を予定)
 - (3) 財源内訳
市（一般財源） １,１００千円

8 ラ・フォル・ジュルネ金沢 加賀会場開催事業（経済観光部 観光交流課）

(1) 事業費

200千円

(2) 事業内容

クラシック音楽の魅力を伝える「ラ・フォル・ジュルネ金沢」（平成27年4月28日～5月5日）の加賀会場として、クラシックコンサートを市内で開催する。

(3) 財源内訳

市（一般財源） 200千円

9 加賀温泉郷マラソン 2015 開催事業（教育委員会 マラソン開催推進室）

(1) 事業費

36,400千円

※詳細は43ページに記載

10 市民文化講演会（教育委員会 生涯学習課）

(1) 事業費

1,292千円

(2) 事業内容

市民の教養を高めるとともに、豊かなライフスタイルを提供することを目的として、著名な講師による講演会を開催する。

(3) 財源内訳

市（一般財源） 1,292千円

予 算 額

52,428千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(議会事務局)

事業名	議会活性化推進事業 〔予算計上科目：1款1項1目中 議会改革推進費〕
事業の目的	議会改革の取り組みとして、議会にタブレット端末を導入することにより、ペーパーレス化と議会運営の効率化を図る。
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 事業費 1,320千円 3 事業内容 各議員にタブレット端末（Wi-Fi 仕様）を貸与し、議会にタブレット端末を導入する。（導入台数20台：議員18台、事務局2台） 議会関連資料を電子化するペーパーレス化と、文書の保存・管理、スケジュール管理等、議会運営の効率化を図る。 主な活用方法 ① 議会関連資料を電子化し、クラウドサーバーに保存 ② モバイルWi-Fiルーター（2台）を、議場や委員会室、事務局等に適宜設置。タブレット端末のWi-Fi接続により、本会議や委員会時又は議員控室等で、会議資料等を閲覧 ③ 事務局で、議会スケジュールを一元管理し、議会内で共有 ④ 議員への連絡は、従来のFAXにかえて、全てメールで通知 4 財源内訳 市（一般財源） 1,320千円 5 導入予定時期 平成27年6月
予算額	1,320千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 総務部 防災防犯対策課⇒H27 総務部 防災対策課)

事業名	防災力の強化事業 予算計上科目：9款1項5目中 防災訓練費 防災活動推進費 防災情報伝達システム整備費 防災関連設備整備費
事業の目的	緊急情報を伝達するための設備の整備、公共施設の防災機能の強化、災害時の食料等の備蓄等を推進するとともに、市民自らが主体となって取り組む防災・減災活動に対し支援を行うことにより、自助、共助の防災意識の向上を図り、総合的な地域防災力を高める。
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 事業費 49,062千円 3 事業内容 (1) 市総合防災訓練事業 1,000千円 市民、関係団体、市が連携し、市民が主役となった総合的な防災訓練を市内複数会場で同時開催することにより、市民の防災意識の向上を図る。 (2) 防災備蓄資機材整備事業 1,000千円 避難所開設に必要な食料、備品等を計画的に備蓄することにより、円滑な避難所運営を図る。 (3) 自主防災組織リーダーの養成事業 2,020千円 ① 自主防災リーダーの養成事業 620千円 県の自主防災組織リーダー養成講座を活用し、防災士の養成を図り、平時や災害発生時の地域防災力の向上を図る。 ② 加賀市防災協議会活動助成事業 1,400千円 NPO法人防災ネットワークみらい、加賀市防災士会、加賀市防災リーダー会等により組織された「加賀市防災協議会」が実施する「防災フェア」、「防災キャンプ」、「自主防災訓練・防災研修の開催」等の事業を支援する。

(4) 防災コミュニティスクール推進事業 100千円

災害時に避難所となる「小中学校」において、地域が一体となって避難所運営や避難路等を共に考え学ぶことで、地域における円滑な避難所運営や安全な避難行動などを目指し、地域防災力を高める取組を行う。

(5) 防災緊急情報伝達システム（防災行政無線）整備事業 41,594千円

災害時等の有事の際に、市内全域で迅速かつ的確に住民及び観光客等に緊急情報を一斉に伝達できるよう、屋外拡声個局等の防災行政無線を整備する。平成27年度は、同報系無線の実施設計及び庁舎内におけるセンター設備等の整備を行う。

① 同報系無線実施設計費 15,875千円

② センター設備等整備工事費 25,719千円

（平成27～28年度債務負担行為 全体工事費 138,883千円）

(6) セミナーハウスあいりす太陽光発電パネル設置（実施設計）事業

3,348千円

災害時において応急対策活動の拠点となりうるセミナーハウスあいりすに、非常電源の確保に資する太陽光発電パネル及び蓄電池を設置することにより、防災対応力を強化する。

① 事業年度 平成27年度～平成28年度

② 総事業費 77,336千円

平成27年度 実施設計 3,348千円

平成28年度 整備工事 73,988千円

4 財源内訳

国（防衛施設周辺民生安定施設整備事業費補助金 7.5/10）

31,196千円

県（グリーンニューディール基金事業費補助金 10/10）

3,348千円

市（合併特例債）

9,800千円

市（一般財源）

4,718千円

予 算 額

49,062千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 総務部 交通対策室⇒H27 総務部 地域交通対策室)

事業名	地域交通対策事業 〔予算計上科目：2款1項8目中 地域交通対策費〕
事業の目的	自ら自動車を運転できない高齢者や中高生等、交通弱者の移動時の利便性を確保するため、路線バスや周遊バス、乗合タクシーの維持・充実等に取り組むとともに、新たな地域交通体系の構築を行う。
事業の概要	1 事業年度 平成26年度～平成27年度 2 事業費 69,526千円 〔当初予算 46,126千円 3月補正予算 23,400千円（繰越明許）〕 3 事業内容 (1) (仮称) KAGA あんしんネット構築事業 30,480千円 ① 生活バス路線実証運行助成 7,080千円 平成27年3月14日より運行開始予定 ・温泉大聖寺線の新設 加賀温泉駅～松が丘～加賀市民病院 ・吉崎線の延伸 現在の塩屋～大聖寺駅運行を、上河崎経由で加賀温泉駅まで延伸 ② キャンバス実証運行助成 8,223千円 ※3月補正予算（繰越明許） 平成27年4月1日より運行開始予定 ・海まわり線に加えて、その逆まわり（反時計回り）となる「橋立・動橋循環線」を新設。これにより通学・買物の足としての利便性を向上 ③ 乗合タクシーの市内全域導入に係る実証運行経費 15,177千円 ※3月補正予算（繰越明許） 平成27年10月より運行開始予定 ・加賀温泉駅周辺を中心に、市内を3つのエリアに分けて運行。 ・利用者は、事前に予約センターへ利用の予約を行う。

(2) 生活バス路線維持・活性化助成 25,700千円

既存生活バス路線（温泉山中線、吉崎線、山代大聖寺線、温泉片山津線）の運行を維持するための助成

(3) 乗合タクシー運行助成 2,534千円

現在、勅使・東谷口地区及び橋立地区において、住民による運行組織が運営している乗合タクシーに係る助成

（これら2地区の乗合タクシーは、(1)-(3)による乗合タクシーの市内全域導入に係る実証運行が開始された後は、そちらに順次移行していく。）

(4) おでかけ応援車両関係諸経費 959千円

民間病院等の送迎車両に混乗できる「おでかけ応援車両」の搭乗者保険料等

（おでかけ応援車両は、生活バス路線の新設及び延伸、乗合タクシーの市内全域運行などの(1)①～③に掲げる（仮称）KAGA あんしんネットの構築に伴い、平成27年度末で終了予定）

(5) キャンパス停留所負担金 9,029千円

① 市展観施設等の停留所に係る負担金（12カ所）

② 主に住民が利用する地域停留所に係る負担金（8カ所）

(6) 生活路線バス利用促進事業負担金 659千円

市民や交通事業者等で構成する「市地域公共交通活性化・再生協議会」の事業として行う生活路線バス利用促進事業の負担金

① 路線バスふれあい体験教室開催費

② バス停上屋整備費

③ 利用促進用パンフレット作成費

(7) 地域公共交通会議等の開催費 165千円

4 財源内訳

国（地域住民生活等緊急支援交付金） 23,400千円

市（一般財源） 46,126千円

予 算 額

69,526千円

（当初予算 46,126千円 3月補正予算 23,400千円）

平成27年度当初予算 主要事業等の概要
(H26 総務部 新病院・地域医療推進室⇒H27 変更なし) 病院事業会計

事業名	統合新病院建設事業	
	〔予算計上科目：3款1項1目 病院建設改良費〕	
事業の目的	救急医療を始めとした医療提供体制の問題を解決することを目的として、加賀市民病院と山中温泉医療センターを統合し、急性期医療と救急受入れ機能を強化し地域の中核病院となる統合新病院を建設する。	
事業の概要		
1 事業年度	平成23年度～平成27年度	
2 総事業費	建設事業費 10,215,000千円 開院準備費 95,725千円	
3 事業内容	加賀市民病院と山中温泉医療センターを統合し、急性期医療と救急受入れ機能を強化し地域の中核病院となる統合新病院を建設する。	
4 平成27年度事業		
(1) 事業費	建設事業費 7,015,743千円 (下記の①～⑦) 開院準備費 95,725千円 (下記の⑧～⑩)	
(2) 事業内容	① 統合新病院建設工事費 4,788,850千円 (平成24～27年度債務負担行為 6,750,000千円) ② 医療情報システム構築費 712,000千円 (平成26～27年度債務負担行為 712,000千円) ③ 医療機器整備費 1,396,000千円 ④ 備品購入費 50,162千円 ⑤ 病院統合支援業務委託費 26,795千円 ⑥ 院内電話、非常通報装置設置工事費 34,660千円 ⑦ 電気料その他の経費 7,276千円 ⑧ 新病院竣工式業務委託費 4,026千円 ⑨ 開院までの施設維持管理費等 48,978千円 ⑩ 現病院から新病院への医療器械移設費 42,721千円	
(3) 財源内訳		
県（地域医療再生県補助金・医療施設耐震改修等促進県補助金）	2,182,387千円	
市（病院事業債）	3,476,600千円	
市（一般会計繰入金（再編債））	1,158,800千円	
市（病院事業会計収入）	95,725千円	
市（病院事業会計内部留保金）	197,956千円	
予算額	7,111,468千円	

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 総務部 新病院・地域医療推進室⇒H27 変更なし)

事業名	地域医療推進事業 〔予算計上科目：2款1項8目中 医療提供体制推進費〕
事業の目的	地域の医療に関する市民・医療機関・行政の相互理解及び連携を促進し市民が安心して暮らせる地域医療体制の充実を図る。
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 事業費 1,356千円 3 事業内容 地域医療体制についての市民向け講演会等及び医療者等相互の救急医療懇話会を開催する。 (1) 地域医療の推進 853千円 ① 市民向け地域医療講演会の開催 ② 市民や医療者も参加する地域医療ワークショップの開催 ③ 校区等に密着した地域医療説明会の開催 (2) (仮称) 救急医療懇話会の開催等 503千円 医療者及び救急隊による救急医療連携体制の推進等 4 財源内訳 市(一般財源) 1,356千円
予算額	1,356千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(病院管理部 企画経営課) 病院事業会計

事業名	医師招へい推進策事業 〔予算計上科目：1款1項3目 経費 1款1項6目 研究研修費〕
事業の目的	加賀市の医療提供体制を充実させるため、統合新病院での勤務を前提とした医師の招へいを推進する。必要な医師を充足させることにより、子供から高齢者まで安心して暮らせるライフロングサポートのまちづくりにつなげる。
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 事業費 6,022千円 3 事業内容 (1) 大学との連携強化 52千円 病院長を中心に関連大学への訪問と情報共有・連携強化 (2) 地域外の医師の招へい 500千円 加賀市にゆかりのある医師への情報提供、直接訪問 (3) 魅力ある病院づくり 4,032千円 院内の教育体制・臨床研修体制の充実、指導医の育成 (4) 市民の医療に対する理解と協力 350千円 市民への啓蒙活動、出前講座 (5) 医学部在学生の研修受入 788千円 医学生への地域医療臨床実習受入促進と環境整備 (6) 寄附講座の開設研究・準備 300千円 関連大学での寄附講座開設研究及び準備 4 財源内訳 市(病院事業会計収入) 6,022千円
予算額	6,022千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 市民部 こども課⇒H27 健康福祉部 子育て支援課)

事業名	こども医療費助成事業 〔予算計上科目：3款2項1目中 こども医療費助成費〕
事業の目的	こども医療費助成について、医療機関窓口等での支払いや助成申請手続きが不要となる「現物給付方式」（窓口無料化）の導入等により制度を拡充し、子どもの健康増進と、保護者の利便性の向上及び経済的負担の軽減を図る。
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 事業費 144,500千円 3 事業内容 制度拡充の内容は次のとおり。 (1) 助成方式について、一旦医療機関窓口等で支払い、後日に助成申請手続きをする必要がある「償還払い方式」から、医療機関窓口等での支払いが不要な「現物給付方式」に変更する。 (2) 1カ月1,000円の自己負担を撤廃する。 (3) 助成対象について、「中学生までの通院及び入院費」を「高校生までの通院及び入院費」に拡大する。 4 事業費の内訳 (1) こども医療費助成費 137,462千円 (2) 審査支払機関事務委託料 4,100千円 (3) 受給者証等経費 2,938千円 5 財源内訳 県（乳幼児医療費助成事業補助金 1/2） 22,397千円 市（一般財源） 122,103千円 6 制度拡充の時期 制度拡充は、10月診療分から実施する。
予算額	144,500千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 市民部 こども課⇒H27 健康福祉部 子育て支援課)

事業名	こども育成相談センター運営事業 〔予算計上科目：3款2項4目中 こども育成相談センター費〕
事業の目的	発達に遅れや心配のある児童・生徒やその家族などに対する支援を一元化するため「こども育成相談センター」を設置し、相談支援や発達支援、情報提供などを、ライフステージを通じて切れ目なく実施する。
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 事業費 14,007千円 3 事業内容 発達に遅れや心配のある就学前児童を対象に、相談や通所訓練等を実施している現在の「幼児教育相談室」を、支援の対象を18歳未満まで拡大し「こども育成相談センター」として機能拡充する。 また、保育園や学校巡回による支援が必要な児童の早期発見・早期療育の強化、研修等を通じて児童に関わる支援者の育成などにも取り組み、関係機関と連携しながら包括的な支援を行う。 センターには、より専門的な支援をするため臨床心理士等の専門家を配置する。 4 財源内訳 市（一般財源） 14,007千円
予算額	14,007千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要
(H26 地域振興部 観光交流課⇒H27 経済観光部 観光交流課)

事業名	海外都市交流・インバウンド推進事業 (予算計上科目：2款1項14目中 国際親善交流費) 7款2項2目中 観光宣伝事業費)
事業の目的	アジア諸国との友好交流をベースとした、観光分野での連携により観光プロモーションを行うと共に、受け入れ態勢を整備しインバウンドを推進する。
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 事業費 25,000千円 3 事業内容 (1) 海外都市交流事業 10,000千円 ① 訪問事業 都市交流協定を締結した台湾の台南市、高雄市並びに友好交流を進めているシンガポールなど、今後より強固な信頼関係を構築するために、継続的に訪問し交流事業を行う。 ② 招致事業 上記都市の行政の代表などを招致し、加賀市の魅力を知ってもらうとともに市民との交流を行う。 (2) インバウンド推進事業 15,000千円 ① 海外誘客に繋がる情報発信 台湾などでの国際的かつ大規模な旅行博・物産展への参加や、海外メディア等の招へいを行うことで、加賀温泉郷の情報発信を強化し誘客に繋げる。 ② 外国人受け入れ環境整備の推進 市内の観光地で多言語化サイン、Wi-Fi、多言語パンフレットなどを整備することでインバウンドの受け入れ体制を進める。 4 財源内訳 市(国際交流基金繰入金) 10,000千円 市(一般財源) 15,000千円
予算額	25,000千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 地域振興部 観光交流課・首都圏戦略室
⇒H27 経済観光部 観光交流課・首都圏戦略室)

事業名	温泉地誘客促進事業 〔予算計上科目：7款2項2目中 観光地活性化推進費 // 観光振興推進事業費〕
事業の目的	加賀市観光戦略プランに基づき、市内三温泉地における誘客事業を展開し、「温泉共創地」としての魅力を高めながら、北陸新幹線金沢開業を契機とした加賀温泉郷へのさらなる誘客促進を図る。
事業の概要	1 観光地ブランド化推進助成事業 (1) 事業主体 山代・山中・片山津の各温泉観光協会 (2) 事業年度 平成27年度 (3) 事業費 24,000千円 (4) 事業内容 加賀市内の三温泉地が有する観光資源を活用し、それぞれの個性を活かしたソフト事業を展開することで、温泉地の魅力づくりを推進する。 (5) 負担割合 県:1/3、市:1/3、事業者:1/3 (総事業費 36,000 千円) (6) 財源内訳 県 12,000千円 市(一般財源) 12,000千円 2 三温泉観光誘客助成事業 (1) 事業主体 山代・山中・片山津の各温泉観光協会及び旅館協同組合、山代温泉配湯事業協同組合 (2) 事業年度 平成27年度 (3) 事業費 54,500千円

(4) 事業内容

① 温泉地魅力創出・情報発信助成事業

北陸新幹線金沢開業を契機とした誘客促進を図るため、温泉地の魅力創出や情報発信に関する事業への助成を行う。

② 鉱泉源施設維持管理助成事業

温泉施設への温泉安定供給を図るため、源泉の揚湯・配湯施設の維持管理費の一部助成を行う。

③ 鉱泉源整備助成事業

温泉施設への源泉安定供給を図るため、新たに鉱泉源を掘削整備する事業費の一部助成を行う。

(5) 財源内訳 市（一般財源） 54,500千円

3 温泉地回遊性向上事業

(1) 事業主体 加賀市

(2) 事業年度 平成27年度

(3) 事業費 5,000千円

(4) 事業内容

① 若者世代を対象とした総湯利用促進事業

若年来訪者（年齢限定）の総湯利用を期間限定で無料化し、加賀温泉郷の話題性を高めることで誘客を促進するとともに、将来のリピーターを確保する。

② 総湯企画商品造成助成事業

三温泉観光協会等と旅行会社のタイアップによる総湯を活用した企画商品の造成に対し、利用料金の一部を助成する。

(5) 財源内訳 市（一般財源） 5,000千円

予 算 額

83,500千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要
(H26 地域振興部 首都圏戦略室⇒H27 経済観光部 首都圏戦略室)

事業名	首都圏プロモーション事業 〔予算計上科目：7款2項2目中 観光宣伝事業費〕
事業の目的	加賀市観光戦略プランに基づき、首都圏を始めとした都市圏に対する観光プロモーション活動を展開することで、北陸新幹線金沢開業を契機とした加賀温泉郷へのさらなる誘客促進を図る。
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 事業費 37,600千円 3 事業内容 観光誘客に関する知見と効果的な手法を有する民間事業者のノウハウを活かし、首都圏を始めとした都市圏に対して効果的な観光プロモーションを展開する。 また、行政と観光団体が一体となり、旅行者への旅行商品販売促進に向けたトップセールスを実施する。 (1) 民間事業者からの観光専門官の配置 (2) 観光プロモーション動画の製作・配信 (3) インターネットによる効果的な観光情報発信 (4) 旅行雑誌への特集記事掲載 (5) 東京駅を始めとした主要駅におけるデジタルポスター広告等、様々な媒体を活用した戦略的な観光情報発信 (6) 地場産品によるご当地グルメの開発と販売促進 (7) 旅行商品販売促進に向けたトップセールスの実施 (8) 集客イベントでの観光宣伝及び旅行商談会での観光セールスの実施 4 財源内訳 市（一般財源） 37,600千円
予算額	37,600千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 地域振興部 文化振興室 (石川県九谷焼美術館)

⇒H27 経済観光部 文化振興室 (石川県九谷焼美術館)

事業名	九谷焼開窯360周年記念事業 予算計上科目：10款5項2目中 文化振興推進費 10款5項3目中 石川県九谷焼美術館企画事業費
事業の目的	九谷焼開窯360年と北陸新幹線金沢開業年が重なる平成27年に、展覧会をはじめとするイベントを開催することで、首都圏の観光客が南加賀エリアを訪問する大きなきっかけづくりとする。
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 事業費 6,622千円 3 事業内容 (1) 永青文庫展覧会事業 1,720千円 (別に、平成26年度12月補正で展示費用等500千円を計上) ① 会 期 平成27年3月21日～6月28日 ② 会 場 永青文庫 (東京・目白台にある美術館) ③ 内 容 大名細川家の茶席と加賀九谷焼展 (本館) 細川家の茶道具とともに本市所蔵の古九谷の皿鉢 20 点余りを展示する。 加賀の九谷焼現代作家作品展 (別館) 加賀九谷陶磁器協同組合の現代作家作品30点余りを展示。首都圏富裕層の新たな顧客を獲得し、九谷焼の販路拡大と加賀温泉郷のPRを図る。 (2) 加賀九谷焼展開催事業 2,500千円 H27 年度実行委員会予算額 10,500 千円 (2,500 千円×南加賀3市+南加賀広域圏事務組合 3,000 千円) (別に、平成26年度12月補正で準備費用500千円を計上) ① 東京展 ア) 会 期 平成27年8月1日～9月6日

イ) 会 場 東京駅構内東京ステーションギャラリー

ロ) 内 容 南加賀 3 市が連携して北陸新幹線金沢開業記念・九谷焼開窯
360 周年記念の特別展を東京ステーションギャラリーと共催
で開催する。

総事業費 約 20,000 千円 うち開催負担金 6,000 千円 (2,000 千円×3市)

② 地元展

ア) 会 期 平成 27 年 10 月 3 日～12 月 20 日

イ) 会 場 石川県九谷焼美術館・小松市立博物館・能美市九谷焼資料館

ロ) 内 容 JR が展開する大型旅行キャンペーン「北陸デスティネーシ
ョンキャンペーン」の期間に合わせ、南加賀 3 市の各美術館で
加賀九谷焼展を同時開催し、南加賀への誘客を図る。

(3) 石川県九谷焼美術館 特別展開催事業 1,302 千円

① 加賀九谷の系譜展 ～古九谷から現代加賀九谷まで～

ア) 会 期 平成 27 年 9 月 13 日～9 月 28 日

イ) 会 場 石川県九谷焼美術館

② 古九谷・吉田屋 青手九谷の世界展

ア) 会 期 平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日

イ) 会 場 石川県九谷焼美術館

(4) 文化講演会開催事業 900 千円

① 開催日 平成 27 年 6 月 21 日 (日)

② 講 師 中島 誠之助氏 (焼き物の鑑定士)

③ 会 場 山中座

④ 内 容

360 年前の 6 月に山中温泉奥山の九谷村で古九谷窯が誕生したことを
記念し、多くのテレビ番組等に出演する著名な焼き物の鑑定士「中島
誠之助氏」による文化講演会を、古九谷修古祭の時期に合わせて開催す
る。

(5) 加賀九谷焼 360 周年記念事業企画実施委員会開催費 200 千円

4 財源内訳

市 (一般財源) 6,622 千円

予 算 額

6,622 千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要
(H26 地域振興部 商工振興課⇒H27 経済観光部 商工振興課)

事業名	東京駅加賀の魅力発信事業 〔予算計上科目：7款1項2目中 特産品振興事業費〕						
事業の目的	北陸新幹線金沢開業を踏まえ、始発駅であり1日当たり約80万人が利用する東京駅で加賀市の物産展や食材の魅力発信を行い、地域ブランドの確立や地域商業の活性化を図る。						
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 総事業費 9,100千円 3 事業内容 (1) (仮称) 東京駅南加賀観光物産展 小松市及び能美市と共同してJR東日本等と連携し、JR東京駅において、厳選した南加賀の食品や伝統工芸品等を販売する。 また、JR東京駅内での当物産展のポスター掲示や車両内の広告媒体を使った動画配信等により加賀市の魅力を効果的に発信する。 ① 事業費 5,800千円 ② 時期 平成27年7月31日～8月2日 ③ 財源内訳 市(一般財源) 5,800千円 (2) (仮称) 東京駅加賀美味しいフェア JR東京駅内のレストラン街の約70店舗において、加賀農業協同組合及び石川県漁業協同組合加賀支所の協力の下、加賀市産の農産物や水産物を使ったオリジナルメニューの提供により加賀の魅力を発信する。 また、JR東京駅での加賀の食をアピールする情報誌の発行や当フェアのポスター掲示等により当市の魅力を効果的に発信する。 ① 事業費 3,300千円 ② 時期 平成27年7月31日～8月31日 ③ 財源内訳 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">加賀農業協同組合</td><td style="text-align: right;">1,000千円</td></tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">石川県漁業協同組合加賀支所</td><td style="text-align: right;">100千円</td></tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">市(一般財源)</td><td style="text-align: right;">2,200千円</td></tr> </table>	加賀農業協同組合	1,000千円	石川県漁業協同組合加賀支所	100千円	市(一般財源)	2,200千円
加賀農業協同組合	1,000千円						
石川県漁業協同組合加賀支所	100千円						
市(一般財源)	2,200千円						
予算額	9,100千円						

平成27年度当初予算 主要事業等の概要
(H26 地域振興部 商工振興課⇒H27 経済観光部 商工振興課)

事業名	ロボット産業推進事業 〔予算計上科目：7款1項2目中 工業生産振興費〕
事業の目的	成長分野であるロボット産業への市内企業の参入を促すとともに、ロボット産業人材の長期的な育成を図る。
事業の概要	1 ロボット研究支援事業 (1) 事業年度 平成27年度 (2) 事業費 1,000千円 (3) 事業内容 市内機械・電機業界や大学関係者を交えてロボット産業への参入の糸口や可能性等の研究・検討を行う研究会を立ち上げる。 ① 勉強会・セミナー 学識経験者やロボット関連企業を招いたセミナーなどを通して、ロボット産業の知識や人脈を広げるとともに、市場動向やニーズを把握する。 ② 先進地視察 ロボット産業の先進地及びロボット研究を行っている企業への視察を行う。 (4) 実施主体 一般社団法人 加賀機電振興協会 (5) 財源内訳 市（一般財源） 1,000千円 2 (仮称) ロボレーブ世界大会 2015 in 加賀開催事業 ※3月補正予算 (1) 事業年度 平成26年度～平成27年度 (2) 事業費 11,000千円（繰越明許） 詳細は56ページに記載
予 算 額	12,000千円 (当初予算 1,000千円 3月補正予算 11,000千円)

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 山中温泉支所 振興課⇒H27 経済観光部 商工振興課)

事業名	山中漆器振興推進事業 〔予算計上科目：7款1項2目中 山中漆器振興推進費〕
事業の目的	地場産業「山中漆器」の振興と産地活性化の積極的推進及び山中木地挽物轆轤技術の保存と向上を図る。
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 事業費 10,588千円 3 事業内容 山中漆器に関し、見本市や漆器祭等の販売機会の設定、新しいジャンルでの商品の開発、伝統工芸山中漆器の技術の保存や後継者育成などの取組みに対して助成を行う。 () 内は事業主体 (1) 山中漆器産地振興対策事業助成 事業費 4,900千円(山中漆器連合協同組合) 産地内外の見本市展示事業、広報宣伝活動事業、伝統工芸士育成事業などを行い、山中漆器産業の振興と産地活性化の積極的推進を図る。 (2) 山中漆器祭開催事業助成 事業費 2,300千円(山中漆器連合協同組合) 5月の連休期間中、山中座前広場において山中漆器祭を開催。一般消費者対象の漆器展示・即売会やアトラクションなどを催し、山中漆器のPRと観光客の誘客促進を図る。 (3) 山中木製漆器新作見本市開催事業助成 事業費 700千円(山中漆器連合協同組合) 伝統工芸「山中木製漆器」の展示会を東京の大型見本市会場で開催し、全国のバイヤーを対象に山中木製漆器の情報発信と轆轤(ろくろ)の里山中のPRを図る。

(4) 山中木地挽物技術保存会運営事業助成

事業費 100千円（山中木地挽物技術保存会）

山中漆器産地に伝承されている木地挽物轆轤技術の保存と向上を図り、後継者育成を図る。

(5) 石川県伝統産業合同見本市開催事業助成

事業費 1,600千円（石川県伝統産業合同見本市実行委員会）

国指定伝統的工芸品10業種を中心に県内伝統産業界合同のフェアを東京で開催し、販路拡大と伝統産業の振興・発展を図る。

(6) 山中漆器技術マーケット開拓事業助成

事業費 530千円（山中漆器連合協同組合）

山中漆器の伝統工芸技術を用いた全く新しいジャンルの商品提案、及び異業種バイヤーとのマッチング機会創出を図る。

(7) JAPAN ブランド支援事業助成

事業費 380千円（山中商工会）

従来販路とは異なる海外を含む新規販路開拓と、伝統産業に従事しようとする人材発掘と職人の育成を行い、山中漆器ブランドの活性化と持続化を図る。

(8) 事務費 78千円

4 財源内訳

市（過疎対策事業債） 10,500千円

市（一般財源） 88千円

予 算 額

10,588千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 地域振興部 企業誘致室⇒H27 経済観光部 企業誘致室)

事業名	企業誘致推進事業 〔予算計上科目：7款1項2目中 企業誘致推進費〕
事業の目的	市民の雇用機会の創出を図るとともに、地域経済の発展と市民生活の向上を目指し、新たな企業の誘致及び市内立地企業の事業拡大等を推進する。
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 事業費 12,220千円 3 事業内容 (1) 企業誘致専門官誘致活動 3,037千円 企業誘致業務の実務経験や民間企業での営業経験を有する「企業誘致専門官」により、都市圏での企業訪問等を積極的かつ効果的に行う。 (2) 誘致企業等調査 1,166千円 情報調査会社等から、立地意向のある企業や誘致を目指す業種の企業の情報を収集する。 (3) 民地活用調査 5,800千円 事業所適地として候補地を選定するため、必要な調査を行うとともに、企業が進出する際に用地に関する詳細な調査等を行う。 (4) その他諸経費 2,217千円 4 財源内訳 市（一般財源） 12,220千円
予算額	12,220千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 建設部 土木課⇒H27 変更なし)

事業名	市道A第172号線道路改良事業（大聖寺上木町～三木町） 〔予算計上科目：8款2項3目中 主要道路新設改良費（補助）〕		
事業の目的	市道A第172号線について、国道305号への円滑な接続が出来るように市道を付け替えて整備し、地域間の交流促進や地域の活性化を図る。		
事業の概要	1 事業年度 平成21年度～平成27年度 2 総事業費 1,013,000千円 3 事業内容 市道A第172号線は、県道上木・中町線と国道305号を連絡する路線であるが、大聖寺川に架かる橋梁が老朽化していることから、その架替えを含めて整備を行う。 (1) 全体延長 440m (2) 計画幅員 2.75m×2車線、片側歩道2.5m (3) 橋梁架設 1基 4 平成27年度事業 (1) 事業費 247,200千円 橋梁上部工事 145,000千円 道路改良工事 102,200千円 (2) 事業内容 橋梁上部工事 延長 75m 道路改良工事 延長 365m (3) 財源内訳 国（道整備交付金1/2） 120,000千円 橋梁添架負担金（NTT等） 5,149千円 市（合併特例債） 115,900千円 市（一般財源） 6,151千円 5 完成予定 平成28年3月		
予算額	247,200千円		

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 建設部 都市計画課⇒H27 変更なし)

事業名	加美谷線整備事業（山中温泉長谷田町地内） 〔予算計上科目：8款5項2目中 加美谷線整備費〕	
事業の目的	都市計画道路加美谷線について、地域間交流を担う幹線道路としての機能向上と安全性確保のため狭小区間の改良を行う。	
事業の概要	- 事業年度 平成23年度～平成27年度 - 総事業費 408,700千円 - 事業内容 都市計画道路加美谷線は、国道364号 長谷田北交差点から宮の杜や加美谷台などの住宅地を経て、再び国道364号に接続する約2.4kmの幹線道路である。このうち未改良である長谷田北交差点から日の出団地区間は、幅員が狭小であり、通勤通学時の安全性の確保が課題となっていることから改良を行う。 道路改良 全体延長 400m、車道幅員 3.0m×2 車線、歩道幅員 2.5m片側 - 平成27年度事業 - 事業費 105,000千円 - 事業内容 車道舗装工、歩道設置工 - 財源内訳 国（道整備交付金 1/2） 50,000千円 市（過疎対策事業債） 55,000千円 - 完成予定 平成28年3月	
予算額	105,000千円	

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 消防本部 消防総務課⇒H27 変更なし)

事業名	消防力の強化事業 (予算計上科目：9款1項3目中 通信設備整備費、消防車両整備費、庁舎等施設整備費)			
事業の目的	老朽化した車両の更新や消防分団車庫の改修等により、消防力及び災害対応力の強化充実を図り、もって市民の安心安全の確保に資する。			
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 事業費 76,500千円 3 事業内容 (1) 通信設備整備事業 消防救急デジタル無線受令機の整備(通信指令室及び全消防分団車庫に配備) 6,000千円 (2) 車両整備事業 52,800千円 ① 消防広報車両の整備(大聖寺分署及び山代分署 各1台) 5,139千円 ② 消防ポンプ自動車の整備(消防署 1台) 35,559千円 ③ 消防ポンプ自動車の整備(大聖寺第1分団 1台) 12,045千円 ④ 事務費 57千円 (3) 消防庁舎等整備事業 ① 消防分署庁舎の改修(山中分署) 1,800千円 ② 消防分団車庫の整備(湖北分団) 15,900千円 4 財源内訳 (単位：千円)			
		通信設備	車両整備	庁舎整備
	国(防衛省民生安定施設整備補助金)		13,824	
	国(防衛省米軍再編交付金)		4,200	13,400
	市(合併特例債)		20,400	
	市(緊急防災・減災事業債)	6,000	12,000	
	市(一般財源)		2,376	4,300
	計	6,000	52,800	17,700
予算額	76,500千円			

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 教育委員会 生涯学習課⇒H27 変更なし)

事業名	家庭教育支援事業 〔予算計上科目：10 款 5 項 5 目中 青少年健全育成奨励費〕
事業の目的	子ども達の健全育成を目的とした、「加賀市家庭教育支援条例」を制定（平成27 年 3 月議会に上程）し、各家庭が改めて家庭教育の重要性と役割を認識するとともに、社会全体で家庭教育を支援するための各種の事業を行う。
事業の概要	1 事業年度 平成27年度 2 事業費 750千円 3 事業内容 (1) (仮称)家庭教育支援推進会議の開催 101千円 (仮称)家庭教育支援推進会議を設置し、「加賀市家庭教育支援条例」で定める基本的施策に基づく具体的事業の検討や、総合的な推進施策について協議を行う。 (2) 家庭教育支援関係団体連絡会の開催 3千円 家庭教育支援に関係する諸団体の連絡会を開催し、相互の連携やそれぞれの団体の取り組みについて協議を行う。 (3) 親育ちのための講演会・学習会の開催 136千円 子を持つ親を対象に、家庭や親の役割を認識するための講演会や学習会を開催する。 (4) 人材の育成 153千円 家庭教育や子育てなどに関して、相談できる人材を育成するための学習会を開催する。 (5) 家庭教育支援リーフレットの作成、配布 242千円 家庭教育、子育て支援に関するリーフレットを作成し、保護者等に配布する。 (6) 市民への啓発 115千円 広報かが等を利用して、条例の内容や家庭教育支援についての啓発や情報の発信をする。
予算額	750千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 教育委員会 マラソン開催推進室⇒H27 変更なし)

事業名	加賀温泉郷マラソン 2015 開催事業 〔予算計上科目：10款6項5目中 加賀温泉郷マラソン推進費〕
事業の目的	市民の参加をはじめ、全国各地からも参加者が集まる加賀温泉郷マラソン 2015 を開催することにより、市民の健康を増進するとともに観光都市としての魅力を全国発信する。
事業の概要	1 事業年度 平成26年度～平成27年度 2 事業内容 (1) 大会名 加賀温泉郷マラソン 2015 (2) 事業主体 加賀温泉郷マラソン組織委員会 (3) 開催日 平成27年4月19日(日) (4月18日(土)に前日イベントを開催) (4) 組織委員会における総事業費 76,000千円 (うち市補助金51,800千円) ① 平成26年度(準備経費) 19,300千円 (うち市補助金19,300千円) ② 平成27年度(開催経費) 56,700千円 (うち市補助金32,500千円) 会場・コース設営、競技運営(交通規制、コース監視、ランナータイム計測等)、シャトルバス運行など (5) コース 陸上競技場を発着地点として、片山津温泉～大聖寺～山代温泉～山中温泉を巡る周回コース (6) 予定参加者数 約3,000名 3 平成27年度事業 (1) 事業費 36,400千円 ① 組織委員会への補助金 32,500千円 ② 臨時職員給与費等 3,900千円 (2) 財源内訳 諸収入(南加賀広域圏事務組合基金運用交付金) 12,085千円 市(一般財源) 24,315千円
予算額	36,400千円

平成27年度当初予算 主要事業等の概要
(H26 上下水道部 下水道課⇒H27 変更なし) 下水道事業特別会計

事業名	公共下水道事業 〔予算計上科目：2款1項1目 公共下水道建設改良費〕								
事業の目的	公共下水道を整備することにより、公共用水域の水質保全と対象区域の住環境の改善及び公衆衛生の向上を図ると共に、浸水被害を未然に防ぐことを目的とする。								
事業の概要	1 事業年度 昭和45年度～平成31年度 2 平成27年度事業 (1) 調査計画費 ① 事業費 18,980千円 ② 事業箇所 加賀市全域 ③ 事業内容 (ア) 下水道事業業務継続計画（BCP）策定 11,780千円 発災時において下水道の機能を維持・回復するための計画を策定する。 (イ) 加賀市污水处理施設整備構想策定 7,200千円 污水处理施設の整備計画区域の見直しを行う。 (2) 管渠築造事業費 ① 事業費 462,700千円 ② 事業箇所 打越町、高塚町、山代温泉10区、山中温泉長谷田町 ほか ③ 事業内容 口径200mm 下水道管敷設延長 3,727m 整備面積 12.5ha (3) 雨水管渠築造事業費 ① 事業費 21,000千円 ② 事業箇所 片山津温泉2区 ③ 事業内容 (仮称)湯の元公園ポンプ場整備関連工事（修景工ほか） 3 財源内訳 <table style="width: 100%;"> <tr> <td>国（社会資本整備総合交付金 1/2）</td><td style="text-align: right;">109,800千円</td></tr> <tr> <td>市（下水道事業債）</td><td style="text-align: right;">354,700千円</td></tr> <tr> <td>市（一般会計繰入金）</td><td style="text-align: right;">15,480千円</td></tr> <tr> <td>受益者負担金</td><td style="text-align: right;">22,700千円</td></tr> </table> 4 完成予定 平成28年3月	国（社会資本整備総合交付金 1/2）	109,800千円	市（下水道事業債）	354,700千円	市（一般会計繰入金）	15,480千円	受益者負担金	22,700千円
国（社会資本整備総合交付金 1/2）	109,800千円								
市（下水道事業債）	354,700千円								
市（一般会計繰入金）	15,480千円								
受益者負担金	22,700千円								
予算額	502,680千円								

平成27年度当初予算 主要事業等の概要

(H26 上下水道部 水道課⇒H27 変更なし) 水道事業会計

事業名	山中浄水場 活性炭注入施設建設事業 〔予算計上科目：資本的支出2款1項1目 拡張事業費〕						
事業の目的	九谷ダム水の異臭味対策として山中浄水場に活性炭注入施設を整備し、市民が安心して飲める水道水を供給する。						
事業の概要	1 事業年度 平成27年度～平成28年度 2 総事業費 213,300千円 〔平成27年度 85,320千円 平成28年度 127,980千円（債務負担行為）〕 3 事業内容 水道用水である九谷ダム水に臭い発生の恐れがある場合に、山中浄水場の浄水処理工程の前処理として、ダム水に粉末活性炭を注入し、その吸着作用を利用して臭い成分を除去するための施設の整備を行う。 4 平成27年度事業 (1) 事業費 85,320千円 (2) 事業内容 ① 建築工事（基礎工事） ② 機械設備工事（機器製作） (3) 財源内訳 <table style="width: 100%; margin-left: 40px;"> <tr> <td>国（高度浄水施設等整備費 1/3）</td><td style="text-align: right;">28,440千円</td></tr> <tr> <td>市（水道事業債）</td><td style="text-align: right;">56,800千円</td></tr> <tr> <td>市（水道事業内部留保資金）</td><td style="text-align: right;">80千円</td></tr> </table>	国（高度浄水施設等整備費 1/3）	28,440千円	市（水道事業債）	56,800千円	市（水道事業内部留保資金）	80千円
国（高度浄水施設等整備費 1/3）	28,440千円						
市（水道事業債）	56,800千円						
市（水道事業内部留保資金）	80千円						
予算額	85,320千円						

2 平成26年度 3月補正予算

(1) 総括

各会計補正予算総括表 48

一般会計総括表 49

(2) 主要事業等の概要 51

(3) 補正予算の概要 58

(4) 繰越明許費調書 67

(5) 債務負担行為調書 71

平成26年度 3月補正 各会計補正予算総括表

(単位：千円)

区 分		前 年 度 3 月 補 正 後 予 算 額	平 成 2 6 年 度			前年対 比伸率 %	備 考
			現計予算額	3月補正予算額	合 計		
一 般 会 計		29,344,200	29,811,600	394,700	30,206,300	2.9	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	9,087,308	8,782,648	366,392	9,149,040	0.7	
	後期高齢者医療	821,463	831,741	3,693	835,434	1.7	
	介 護 保 険	6,749,129	7,047,168	△ 5,852	7,041,316	4.3	
	下 水 道 事 業	2,724,760	2,798,694	143,230	2,941,924	8.0	
	加賀山代温泉財産区	138,400	138,000		138,000	△ 0.3	
	加賀山中温泉財産区	162,000	166,300		166,300	2.7	
	土地区画整理事業	94,900	54,900	0	54,900	△ 42.1	財源更正
	計	19,777,960	19,819,451	507,463	20,326,914	2.8	
企 業 会 計	病 院 事 業	6,065,718	8,847,600	△ 6,383	8,841,217	45.8	
	水 道 事 業	4,283,128	4,236,728	22,020	4,258,748	△ 0.6	
	計	10,348,846	13,084,328	15,637	13,099,965	26.6	
合 計		59,471,006	62,715,379	917,800	63,633,179	7.0	

平成26年度3月補正予算 一般会計総括表

歳 出

(単位：千円 %)

款	前 3月 予	年 補 算	度 後 額	平成26年度			前年対 比伸率	構成比
				現計予算額	3月補正予算額	合 計		
1 議 会 費		281,367		267,748		267,748	△ 4.8	0.9
2 総 務 費		3,162,993		2,898,770	46,736	2,945,506	△ 6.9	9.8
3 民 生 費		11,406,597		11,744,468	106,822	11,851,290	3.9	39.2
4 衛 生 費		2,839,365		2,980,222	165,263	3,145,485	10.8	10.4
5 労 働 費		7,030		6,843		6,843	△ 2.7	0.0
6 農林水産業費		359,554		307,470	16,852	324,322	△ 9.8	1.1
7 商 工 費		898,521		750,680	114,566	865,246	△ 3.7	2.9
8 土 木 費		2,724,911		2,767,367	8,105	2,775,472	1.9	9.2
9 消 防 費		1,272,812		1,117,502		1,117,502	△ 12.2	3.7
10 教 育 費		2,329,879		2,841,011	△ 83,644	2,757,367	18.3	9.1
11 災害復旧費		0		0		0	—	0.0
12 公 債 費		3,802,553		3,905,486		3,905,486	2.7	12.9
13 諸 支 出 金		248,618		214,033	20,000	234,033	△ 5.9	0.8
14 予 備 費		10,000		10,000		10,000	0.0	0.0
計		29,344,200		29,811,600	394,700	30,206,300	2.9	100.0

歳 入

(単位：千円 %)

款	前年度 3月補正 予算額	平成26年度			前年対 比伸率	構成比
		現計予算額	3月補正予算額	合 計		
1 市 税	8,776,200	8,853,300	309,000	9,162,300	4.4	30.3
2 地方譲与税	255,000	254,000	△ 10,000	244,000	△ 4.3	0.8
3 利子割交付金	23,000	25,000	△ 3,000	22,000	△ 4.3	0.1
4 配当割交付金	15,000	27,000	3,000	30,000	100.0	0.1
5 株式等譲渡 所得割交付金	3,000	6,000		6,000	100.0	0.0
6 地方消費税 交 付 金	680,000	768,000	30,000	798,000	17.4	2.6
7 ゴルフ場利用 税 交 付 金	98,000	99,000	△ 5,000	94,000	△ 4.1	0.3
8 自動車取得税 交 付 金	98,000	50,000	△ 13,370	36,630	△ 62.6	0.1
9 地方特例 交 付 金	27,814	26,000		26,000	△ 6.5	0.1
10 地方交付税	7,424,654	7,408,000	△ 105,761	7,302,239	△ 1.6	24.2
11 交通安全対策 特別交付金	10,000	10,000	△ 2,000	8,000	△ 20.0	0.0
12 分担金及び 負担金	670,105	469,424	159	469,583	△ 29.9	1.6
13 使用料及び 手数料	418,460	418,686		418,686	0.1	1.4
14 国庫支出金	4,578,430	4,937,499	102,223	5,039,722	10.1	16.7
15 県支出金	2,064,725	1,851,592	58,470	1,910,062	△ 7.5	6.3
16 財産収入	25,501	25,303		25,303	△ 0.8	0.1
17 寄 附 金	3,749	5,173	25,144	30,317	708.7	0.1
18 繰 入 金	318,603	571,751	△ 170,000	401,751	26.1	1.3
19 繰 越 金	426,932	381,451	94,291	475,742	11.4	1.6
20 諸 収 入	462,360	496,941	1,363	498,304	7.8	1.7
21 市 債	2,964,667	3,127,480	80,181	3,207,661	8.2	10.6
計	29,344,200	29,811,600	394,700	30,206,300	2.9	100.0

主 要 事 業 等 の 概 要

	ページ
1 地域住民生活等緊急支援交付金活用事業 -----	52
2 交通安全基金の設置-----	54
3 加賀市プレミアム商品券事業-----	55
4 ロボット産業推進事業 （仮称）ロボレーブ世界大会 2015 in 加賀開催事業-----	56
5 菅谷小学校閉校記念事業 -----	57

平成26年度3月補正予算 主要事業等の概要

事業名	地域住民生活等緊急支援交付金活用事業		
事業の目的	国の「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」において創設された地域住民生活等緊急支援交付金を活用した各事業の実施により、消費喚起による地域経済の活性化を図るとともに、地方創生に向けた取組みを推進する。		
事業の概要	1 事業年度 平成26年度～平成27年度 2 総事業費 194,466千円（繰越明許） 3 事業内容 (1) 地域消費喚起・生活支援型 ① 加賀市プレミアム商品券事業（地域振興部 商工振興課） ※詳細は55ページに記載 109,016千円 ② 小松空港利用促進事業（地域振興部 観光交流課） 3,750千円 北陸新幹線金沢開業に伴う小松空港利用者の減少が予測される中、金沢市以南の市が連携し、小松・羽田便を利用して県外へ旅行する市民を対象とした旅行商品券を発行することで、羽田便の利用促進を図り、便数の確保を図る。 小松・羽田便利用の旅行商品券10,000円分を5,000円で販売 (2) 地方創生先行型 ① 加賀市総合戦略策定費（総務部 企画課） 10,000千円 加賀市総合戦略の策定に係る経費 ② 移住住宅取得助成事業（建設部 建築課） 21,500千円 ※詳細は12ページに記載 ③ 空き家バンクの創設（建設部 建築課） 1,100千円 ※詳細は12ページに記載		

- ④ 加賀市周遊ツアーの開催（建設部 建築課） 1,000千円
※詳細は12ページに記載
- ⑤ 出産準備手当給付事業（市民部 健康課） 8,700千円
※詳細は14ページに記載
- ⑥ （仮称）ロボレーブ世界大会2015 in 加賀開催事業
（地域振興部 商工振興課）※詳細は56ページに記載 11,000千円
- ⑦ 加賀九谷焼作家東京展支援事業（地域振興部 商工振興課） 2,000千円
九谷焼伝統工芸士会加賀支部に対する、古九谷開窯360周年記念事業としての作家展の開催費補助
- ⑧ 生活支援事業（買い物支援事業）（市民部 地域福祉課） 2,000千円
買い物困難な高齢者等に対する買い物支援サービスを実施する民間事業者等の費用（資機材購入費、事業構築費、運営費）を補助
- ⑨ （仮称）KAGAあんしんネット構築事業（総務部 交通対策室） 23,400千円
・キャンバス実証運行助成 8,223千円
・乗合タクシーの市内全域導入に係る実証運行経費 15,177千円
※詳細は21ページに記載
- ⑩ 公衆無線LAN（Wi-Fi）整備事業（総務部 企画課） 1,000千円
外国人観光客等の利便性向上のため、市内観光施設等にWi-Fi拠点を整備（市内観光施設等 5か所、図書館 2か所）

4 財源内訳

国（地域住民生活等緊急支援交付金） 187,369千円
市（一般財源） 7,097千円

予 算 額	現計予算額	3月補正予算額	補正後の予算額
	0千円	194,466千円	194,466千円

平成26年度3月補正予算 主要事業等の概要

(総務部 防災防犯対策課)

事業名	交通安全基金の設置 〔予算計上科目：13款2項18目中 交通安全基金積立金（積増分）〕		
事業の目的	本市における交通安全対策の充実を図るため、加賀市交通安全基金を設置し、交通安全事業に計画的に活用することにより、安心して安全なまちづくりを推進する。		
事業の概要	1 事業年度 平成26年度 2 総事業費 20,000千円 3 事業内容 寄附金を原資として交通安全基金を設置する。 平成27年度の基金充当予定事業 1,000千円 ① 加賀市交通安全協会負担金 240千円 加賀市交通安全協会が行う交通安全教室・交通安全教育・高齢者交通安全大会・交通安全グッズの配布等の交通安全関係事業の負担金 ② 交通死亡事故抑制対策事業 500千円 高齢者の交通事故防止対策事業、飲酒運転根絶対策事業、交通マナーアップ事業などを加賀市交通安全協会に委託 ③ 運転免許証自主返納支援事業 260千円 加賀市交通安全協会が取り組む、高齢者の運転免許証自主返納事業に対する助成 4 財源内訳 市（寄附金） 20,000千円		
予算額	現計予算額	3月補正予算額	補正後の予算額
	0千円	20,000千円	20,000千円

平成26年度3月補正予算 主要事業等の概要

（地域振興部 商工振興課）

事業名	加賀市プレミアム商品券事業 〔予算計上科目：7款1項2目中 商業地域活性費〕																		
事業の目的	額面よりもお得な「プレミアム商品券」を発行・販売し、市民の生活支援とともに、市内での消費の喚起・拡大により本市経済の好循環を図る。																		
事業の概要	1 事業年度 平成26年度～平成27年度 2 事業費 109,016千円（繰越明許） 3 事業内容 (1) 商品券の概要 市内の参加店舗で利用できる、お得な「プレミアム商品券」を発行・販売する。また、2人以上の子どもがいる世帯に対しては、一般よりもプレミアム率を上げ、経済的な子育て支援を行う。 <table border="0"> <tr> <td>① 一般</td><td>1万2千円分を1万円で販売（購入限度数を設定予定）</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>② 子ども2人以上</td><td>〃</td><td>6千円</td><td>〃</td></tr> <tr> <td>③ 子ども3人以上</td><td>〃</td><td>4千円</td><td>〃</td></tr> <tr> <td>④ 子ども4人以上</td><td>〃</td><td>2千円</td><td>〃</td></tr> </table> }（1世帯1セット限度予定） (2) 実施主体 （仮称）加賀市プレミアム商品券推進協議会（事務局：加賀商工会議所内） (3) 発券総額（予定） 約400,000千円 (4) 販売数（予定） 約34,000セット（千円券12枚綴り） (5) 取扱店舗 参加を希望する市内事業所 （小売店、旅館、飲食店など消費者に直接販売等を行う店舗） 4 財源内訳 国（地域住民生活等緊急支援交付金 10/10） 109,016千円			① 一般	1万2千円分を1万円で販売（購入限度数を設定予定）			② 子ども2人以上	〃	6千円	〃	③ 子ども3人以上	〃	4千円	〃	④ 子ども4人以上	〃	2千円	〃
① 一般	1万2千円分を1万円で販売（購入限度数を設定予定）																		
② 子ども2人以上	〃	6千円	〃																
③ 子ども3人以上	〃	4千円	〃																
④ 子ども4人以上	〃	2千円	〃																
予算額	現計予算額	3月補正予算額	補正後の予算額																
	0千円	109,016千円	109,016千円																

平成26年度3月補正予算 主要事業等の概要

（地域振興部 商工振興課）

事業名	ロボット産業推進事業 （仮称）ロボレーブ世界大会 2015 in 加賀開催事業 〔予算計上科目：7款1項2目中 工業生産振興費〕		
事業の目的	成長分野であるロボット産業への市内企業の参入を促すとともに、ロボット産業人材の長期的な育成を図る。		
事業の概要	1 事業年度 平成26年度～平成27年度 2 事業費 11,000千円（繰越明許） 3 事業内容 (1) 概要 「ロボレーブ」は、米国を発祥とし8カ国が参加するロボット教育大会である。主に小中学生を対象にコンピューターを利用し、ロボット動作のプログラミングを学習したり、操作を体験したりすることを通して、子供の科学とものづくりへの興味・関心を高め、創造力や柔軟な思考力を育むことを目的としている。 ロボレーブ日本支部が加賀市に設立されることを契機に、産業界、教育機関等と連携し、（仮称）ロボレーブ世界大会 2015 in 加賀を開催する。市内小中学生のほか、市外からも公募するとともに海外のチームも招へいし、約100チーム参加による大会を行う。 (2) 開催日 平成27年11月21日～23日 (3) 場 所 加賀市スポーツセンター (4) 大会参加予定者数 約300人 (5) 主 催 （仮称）ロボレーブ世界大会 2015 in 加賀実行委員会 4 財源内訳 国（地域住民生活等緊急支援交付金） 10,000千円 市（一般財源） 1,000千円		
予算額	現計予算額	3月補正予算額	補正後の予算額
	0千円	11,000千円	11,000千円

平成26年度3月補正予算 主要事業等の概要

(教育委員会 学校指導課)

事業名	菅谷小学校閉校記念事業 〔予算計上科目：10款1項2目中 教育振興事業費〕		
事業の目的	平成26年度末で菅谷小学校を閉校し、平成27年度より山中小学校に統合することに伴い、閉校式等に係る所要の経費を計上し、円滑な学校統廃合を行う。		
事業の概要	1 事業年度 平成26年度 2 事業費 2,900千円 3 事業内容 (1) 菅谷小学校閉校式の執行 280千円 開催日：平成27年3月29日（日） 会場：菅谷小学校体育館 (2) 菅谷小学校閉校記念碑建立工事費補助金 500千円 (3) 菅谷小学校閉校記念誌作成費補助金 1,566千円 (4) 山中小学校・菅谷小学校統合に係る備品運搬等経費 554千円 4 財源内訳 市（一般財源） 2,900千円		
予算額	現計予算額	3月補正予算額	補正後の予算額
	0千円	2,900千円	2,900千円

…主要事業等の概要（12,14,21,51～57ページ）に詳細説明があります。

☆…国の補正予算（緊急経済対策）関係

平成26年度一般会計 3月補正予算の概要

（単位：千円）

◎ 歳 出

394,700

1 人 件 費

① 職員手当等費（職員退職手当費） 18,590

2 総 務 費

① 職員厚生事務費（臨時職員退職慰労金） 1,680

② 庁舎管理費（庁舎維持補修費） 3,000

☆③ 企画振興費（加賀市総合戦略策定事業） 10,000

☆④ 交通事業推進費（（仮称）KAGAあんしんネット構築事業費） 23,400

⑤ // （北陸新幹線整備負担金） △ 7,000

☆⑥ 電子市役所推進費（公衆無線LAN（Wi-Fi）整備事業費） 1,000

⑦ 住民交流施設等整備費（山代地区会館大規模改修事業費） △ 3,934

3 民 生 費

☆① 社会福祉推進費（買い物支援事業費） 2,000

② 臨時福祉給付事業費 △ 47,000

③ 障害者福祉法外扶助費〔財源更正〕 0

④ 国民健康保険特別会計繰出金（保険基盤安定費繰出金） 46,754

⑤ // （財政安定化支援事業費繰出金） 72,006

⑥ 介護保険特別会計繰出金（事業費繰出金） △ 1,127

⑦ 保健事業費（後期高齢者健康診査費） 1,565

⑧ 広域連合補助金（保健事業費補助金） 431

⑨ 後期高齢者医療特別会計繰出金（保険基盤安定繰出金） 3,693

⑩ 保育実施費（私立保育園運営費） 28,500

4 衛 生 費

☆① 母子保健推進費（出産準備手当給付事業費） 8,700

② 病院事業会計繰出金 △ 2,137

③ 病院事業会計出資金 158,700

5 農林水産業費

☆① 農業経営対策費（高性能農業用機械等整備助成費）	21,732
☆② 県営農業用施設整備負担金（農業用施設石綿対策特別事業他）	2,204
③ 森林施業団地費（森林整備地域活動助成費）	△ 4,084
④ 県営林道整備費（林道安谷線）	△ 3,000

6 商 工 費

☆① 商業地域活性費（加賀市プレミアム商品券事業）	109,016
☆② 工業生産振興費（（仮称）ロボレーブ世界大会2015in加賀開催事業費）	11,000
☆③ 九谷焼振興助成費（加賀九谷焼作家東京展助成事業費）	2,000
☆④ 観光振興推進事業費（小松空港利用促進事業費）	3,750
⑤ 観光誘客促進施設整備助成費（加賀温泉郷魅力アップ支援事業費）	△ 11,200

7 土 木 費

① 道路積雪対策費（除排雪委託費等）〔財源更正〕	0
② // （除雪機械整備費）	△ 19,800
③ 一般道路整備費〔財源更正〕	0
④ 県営道路整備事業負担金（南加賀道路他）〔財源更正〕	0
⑤ 県営港湾整備負担金（塩屋港）	1,290
⑥ 下水道事業特別会計繰出金（公共下水道繰出金）	△ 8,951
⑦ // （農業集落排水施設繰出金）	△ 70
⑧ // （合併処理浄化槽繰出金）	△ 3,348
⑨ 土地区画整理事業特別会計繰出金（長谷田西土地区画整理事業繰出金）	15,384

☆⑩ 住宅計画推進費（移住住宅取得助成費等）	23,600
------------------------	--------

8 教 育 費

① 教育振興事業費（菅谷小学校閉校記念事業費）	2,900
② 児童教育振興費（教師用指導書費）	△ 6,144
③ 社会教育施設整備費（加賀市文化会館耐震補強工事費）	△ 80,400

9 諸支出金

① 交通安全基金積立金（積増分）	20,000
------------------	--------

◎ 歳 入	394,700
1 市税	
① 法人市民税	87,000
② 固定資産税	208,000
③ 都市計画税	14,000
2 地方譲与税	
① 地方揮発油譲与税	△ 2,000
② 自動車重量譲与税	△ 8,000
3 利子割交付金	
① 利子割交付金	△ 3,000
4 配当割交付金	
① 配当割交付金	3,000
5 地方消費税交付金	
① 地方消費税交付金	30,000
6 ゴルフ場利用税交付金	
① ゴルフ場利用税交付金	△ 5,000
7 自動車取得税交付金	
① 自動車取得税交付金	△ 13,370
8 地方交付税	
① 普通交付税	△ 105,761
9 交通安全対策特別交付金	
① 交通安全対策特別交付金	△ 2,000
10 分担金及び負担金	
① 民生費負担金（私立保育園保育負担金）	159

11 国庫支出金

① 民生費国庫負担金	16,820
② 民生費国庫補助金	△ 47,000
③ 土木費国庫補助金	△ 77,032
④ 特定防衛施設周辺整備調整交付金	22,066
⑤ 地域住民生活等緊急支援交付金	187,369

12 県支出金

① 民生費県負担金	39,744
② 農林水産業費県補助金	18,726

13 寄 附 金

① 総務費寄附金	20,000
② 民生費寄附金	5,000
③ 土木費寄附金	144

14 繰 入 金

① 財政調整基金繰入金	△ 170,000
-------------	-----------

15 繰 越 金

① 純繰越金	94,291
--------	--------

16 諸 収 入

① 民生費雑入（後期高齢者医療広域連合保険事業委託金）	1,363
-----------------------------	-------

17 市 債

① 臨時財政対策債	△ 27,319
② 合併特例債	△ 139,200
③ 辺地対策事業債	△ 3,000
④ 病院事業会計出資債	399,700
⑤ その他市債	△ 150,000

平成26年度国民健康保険特別会計 3月補正予算の概要

(単位：千円)

◎ 歳 出	366,392
1 保険給付費	
① 療養給付費負担金	325,000
② 療養費負担金	3,300
③ 被保険者高額療養費	37,500
2 後期高齢者支援金等	
① 後期高齢者支援金	392
3 基金積立金	
① 国民健康保険事業調整基金積立金	200
◎ 歳 入	366,392
1 国庫支出金	
① 一般被保険者療養給付費負担金	104,125
② 高額医療費共同事業負担金	9,375
③ 普通調整交付金	22,777
2 県支出金	
① 財政調整交付金	29,285
② 高額医療費共同事業負担金	9,375
3 財産収入	
① 国民健康保険事業調整基金利子	200
4 繰 入 金	
① 一般会計繰入金（保険基盤安定費繰入金）	46,754
② 〃 （財政安定化支援事業費繰入金）	72,006
③ 基金繰入金（国民健康保険事業調整基金繰入金）	72,495

平成26年度後期高齢者医療特別会計 3月補正予算の概要

(単位：千円)

◎ 歳 出	3,693
1 後期高齢者医療広域連合納付金	
① 後期高齢者医療保険料納付金	3,693
◎ 歳 入	3,693
1 繰 入 金	
① 一般会計繰入金（保険基盤安定繰入金）	3,693

平成26年度介護保険特別会計 3月補正予算の概要

(単位：千円)

◎ 歳 出（介護保険事業勘定）	△ 5,852
1 保険給付費	
① 施設介護サービス費〔財源更正〕	0
2 地域支援事業費	
① 二次予防事業費	△ 2,608
② 一次予防事業費	△ 544
③ 総合相談事業費	△ 2,500
④ 包括的ケアマネジメント支援事業費	△ 200
⑤ 包括的支援事業費（権利擁護事業等）〔財源更正〕	0
⑥ 任意事業費（介護給付等費用適正化事業等）〔財源更正〕	0
◎ 歳 入（介護保険事業勘定）	△ 5,852
1 国庫支出金	
① 介護予防事業費交付金	△ 1,871
② 包括的支援事業・任意事業費交付金	△ 4,022
③ 介護保険事業費等補助金	1,000
2 県支出金	
① 介護予防事業費交付金	△ 395
② 包括的支援事業・任意事業費交付金	△ 732

3 支払基金交付金

① 地域支援事業支援交付金	△ 2,171
---------------	---------

4 繰入金

① 一般会計繰入金（介護予防事業費繰入金）	△ 395
② // （包括的支援事業費繰入金）	△ 732
③ 介護保険事業調整基金繰入金	3,466

平成26年度下水道事業特別会計 3月補正予算の概要

（単位：千円）

◎ 歳 出 143,230

1 管 理 費

① 一般管理事務費（下水道事業公営企業会計化事業）	△ 6,700
---------------------------	---------

2 建 設 費

① 片山津処理区管渠築造事業費	△ 7,000
② 大聖寺川処理区管渠築造事業費	△ 39,000
☆③ 片山津処理区雨水管渠築造事業費	242,500
④ 農業集落排水施設整備費	△ 38,000
⑤ 合併処理施設整備費	△ 8,570

3 公 債 費

① 市債償還元金〔財源更正〕	0
② 市債償還利子〔財源更正〕	0

◎ 歳 入 143,230

1 分担金及び負担金

① 公共下水道受益者負担金（片山津処理区負担金）	400
② // （大聖寺川処理区負担金）	△ 400
③ 農業集落排水施設費分担金	△ 1,180

2 国庫支出金

① 公共下水道建設費補助金	95,051
② 合併処理浄化槽設置費補助金	△ 5,222

3 県支出金

① 農業集落排水事業費県補助金	13,500
-----------------	--------

4 繰入金

① 一般会計繰入金（公共下水道費繰入金）	△ 8,951
② // （農業集落排水施設費繰入金）	△ 70
③ // （合併処理浄化槽費繰入金）	△ 3,348

5 諸収入

① 下水道管路支障移転補償費	△ 13,150
----------------	----------

6 市債

① 公共下水道建設事業債	95,800
② 過疎対策事業債	△ 17,100
③ 農業集落排水施設整備事業債	△ 12,100

平成26年度土地区画整理事業特別会計 3月補正予算の概要

（単位：千円）

◎ 歳入 0

1 長谷田西土地区画整理事業収入

① 保留地処分金	△ 15,323
② 一般会計繰入金	15,384
③ 保留地水道引込料	△ 61

平成26年度病院事業会計 3月補正予算の概要

（単位：千円）

【収益的収入】

◎ 収入 2,058

1 加賀市民病院事業収益

① 医業外収益（県補助金）	2,058
---------------	-------

【資本的収支】

◎ 支 出	△ 6,383
1 市民病院資本の支出	
① 病院事業内負担金（統合新病院建設負担金）	△ 1,055
2 山中温泉医療センター資本の支出	
① 病院事業内負担金（統合新病院建設負担金）	△ 1,055
3 統合新病院資本の支出	
① 病院建設改良費（病院施設整備費）〔財源更正〕	0
② // （建設利息）	△ 4,273
◎ 収 入	△ 6,383
1 統合新病院資本の収入	
① 企業債（統合新病院建設事業債）	424,400
② 一般会計出資金（統合新病院建設事業出資金）	158,700
③ 一般会計負担金（統合新病院建設利息負担金）	△ 2,137
④ 病院事業内負担金	△ 2,110
⑤ 補助金（統合新病院建設事業県補助金）	△ 583,126
2 補てん財源	
① 過年度分損益勘定留保資金	△ 2,110

平成26年度水道事業会計 3月補正予算の概要

（単位：千円）

【収益的支出】

◎ 支 出	21,000
1 水道事業費用	
① 営業費用（薬品費）	21,000

【資本的収支】

◎ 支 出	1,020
1 国庫補助金返納金	
① 国庫補助金返納金	1,020
◎ 収 入	1,020
2 補てん財源	
① 当年度分損益勘定留保資金	1,020

平成26年度 一般会計3月補正予算 繰越明許費調書

(単位：千円)

(単位：十円)

款	項	事業名	26年度 予算額	26年度 支出予定額	翌年度 繰越予定額	左の財源内訳			一般財源	説 明
						未収入特定財源				
						国・県 支出金	市債	その他		
2	1	加賀市総合 戦略策定事 業	10,000		10,000	10,000				国の経済対策事業として実 施する事業であり、その着手 が年度末となることから、年 度内の完了が困難なため。 完了予定 平成28年3月
		(仮称) KAGAあ んしん ネット 構築事業	24,753	1,353	23,400	21,103			2,297	国の経済対策事業として実 施する事業であり、その着手 が年度末となることから、年 度内の完了が困難なため。 完了予定 平成28年3月
		北陸新幹線 整備負担金	3,000	578	2,335		2,100		235	鉄道建設・運輸施設整備支 援機構の北陸新幹線（金沢・ 敦賀間）建設事業において、 関係機関との協議に不測の日 数を要し、年度内の完了が困 難なため。 完了予定 平成28年3月
		公衆無線 LAN（Wi- Fi）整備事業	2,800	1,800	1,000	900			100	国の経済対策事業として実 施する事業であり、その着手 が年度末となることから、年 度内の完了が困難なため。 完了予定 平成28年3月
3	1	買い物支援 事業	2,000		2,000	1,800			200	国の経済対策事業として実 施する事業であり、その着手 が年度末となることから、年 度内の完了が困難なため。 完了予定 平成28年3月
4	1	出産準備手 当給付事業	8,700		8,700	7,800			900	国の経済対策事業として実 施する事業であり、その着手 が年度末となることから、年 度内の完了が困難なため。 完了予定 平成28年3月
		統合新病院 建設事業出 資金	399,700	282,800	116,900		116,900			免震建物の大員認定取得に 不測の日数を要し、本年度分 の工事について、年度内の完 了が困難なため。 完了予定 平成27年5月

(単位：千円)

款	項	事業名	26年度 予算額	26年度 支出予定額	翌年度 繰越予定額	左の財源内訳				説 明	
						未収入特定財源			一般財源		
						国・県 支出金	市債	その他			
4	3	余熱利用の あり方の検 討業務	2,000		2,000				2,000	加賀美化センターごみ処理施設からいぎぎランドかがへの高温配水管の修繕工事に合わせた、既設管のサンプリングが2月下旬の予定となり、これを前提とした耐用調査や検討等に時間を要することから、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成27年7月	
6	1	高性能農業 用機械等整 備助成事業	49,532	27,800	21,732	21,732					国の経済対策事業として実施する事業であり、その着手が年度末となることから、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成27年6月
		県営農業用 施設整備事 業負担金	24,328	13,488	10,840		10,800		40	国の経済対策事業として実施する事業であり、その着手が年度末となることから、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成28年3月	
	2	県営広域林 道整備負担 金（林道安 谷線）	6,090		6,090		6,000		90	大雨等により平成25年度からの繰越工事の竣工が11月末となり、平成26年度分の工事着工が遅れたことから、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成27年10月	
7	1	加賀市プレ ミアム商品 券事業	109,016		109,016	109,016					国の経済対策事業として実施する事業であり、その着手が年度末となることから、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成28年3月
		（仮称）ロ ボレーブ世 界大会 2015 in加 賀開催事業	11,000		11,000	10,000				1,000	国の経済対策事業として実施する事業であり、その着手が年度末となることから、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成28年3月
		加賀九谷焼 作家東京展 助成事業	2,000		2,000	1,800				200	国の経済対策事業として実施する事業であり、その着手が年度末となることから、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成28年3月

(単位：千円)

(単位：千円)										
款	項	事業名	26年度 予算額	26年度 支出予定額	翌年度 繰越予定額	左の財源内訳				説 明
						未収入特定財源			一般財源	
						国・県 支出金	市債	その他		
7	1	企業立地環境整備事業 (新保町工業専用地域)	35,123	13,608	21,515		20,300		1,215	配水管の県道への布設にあたり、道路管理者との協議に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成27年6月
	2	小松空港利用促進事業負担金	3,750		3,750	3,750			0	国の経済対策事業として実施する事業であり、その着手が年度末となることから、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成28年3月
8	6	移住住宅取得助成事業	23,600		23,600	21,200			2,400	国の経済対策事業として実施する事業であり、その着手が年度末となることから、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成28年3月
		特定建築物耐震診断助成事業	41,000	8,387	32,613	24,421			8,192	大規模な建築物の耐震診断に係る助成について、対象事業者6件のうち、4件の申請資料作成に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成27年7月
9	1	消火栓新設改良負担金	5,026		5,026				5,026	国道8号加賀拡幅に伴う消火栓新設工事について、国の工事計画の箇所付けの変更に伴い、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成28年3月
		庄分団車庫等整備事業	23,650	6,340	17,310			5,408	11,902	国道8号加賀拡幅に伴う、消防庄分団車庫の移設工事について、国の建物補償費の積算に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成27年6月
合 計			787,068	356,154	430,827	233,522	156,100	5,408	35,797	

平成26年度 下水道事業特別会計 3月補正予算 繰越明許費調査書

(単位：千円)

款	項	事業名	26年度 予算額	26年度 支出予定額	翌年度 繰越予定額	左の財源内訳				説 明
						未収入特定財源			既収入 特定財源	
						国・県 支出金	市債	その他		
2	1	片山津処理区 管渠築造事業 費（補助）	100,800	75,900	24,900	12,400	11,300		1,200	片山津管渠築造工事（打越町・高塚町）において、地元との協議に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成27年8月
		片山津処理区 管渠築造事業 費（単独）	47,608	31,108	16,500		15,700		800	
		大聖寺処理区 管渠築造事業 費（補助）	130,800	75,900	54,900	27,400	24,800		2,700	山中処理分区（山中温泉長谷田町）において、周辺道路交通の円滑化のため、近隣で施工する加美谷線整備事業との施工時期の調整に伴い、冬季の着工としたことから、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成27年8月
		大聖寺処理区 管渠築造事業 費（単独）	71,240	51,240	20,000		19,000		1,000	
		片山津処理区 雨水管渠築造 事業（補助）	436,700	76,800	359,900	178,751	181,100		49	（仮称）湯の元公園ポンプ場躯体工事の発注にあたり、隣接して築堤工事を施工する県との日程調整に不測の日数を要したこと及び電気工事並びに機械工事については、国の経済対策事業等として実施する事業であり、その着手が年度末となることから、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成27年10月
		県営流域下水道事業負担金	28,690	16,720	11,970		11,900		70	
合 計			815,838	327,668	488,170	218,551	263,800	0	5,819	

平成26年度 下水道事業特別会計3月補正予算 債務負担行為調書

(変 更)

(単位：千円)

(単位：千円)

事 項		限度額	期 間	左の財源内訳				説 明
				特定財源			一般財源	
				国・県支出金	地方債	その他		
下水道事業 公営企業会計化 事業	変更前	24,400	平成26年度 ～ 平成28年度			12,200	12,200	下水道事業公営企業 会計移行支援業務
	変更後	31,100				15,550	15,550	

平成27年第1回加賀市議会定例会議案概要

◇予算案件・当初（10件）

議案 番号	件 名	概 要
1	平成27年度加賀市一般会計予算	予算額 30,200,000千円
2	平成27年度加賀市国民健康保険特別会計予算	予算額 9,801,600千円
3	平成27年度加賀市後期高齢者医療特別会計予算	予算額 817,600千円
4	平成27年度加賀市介護保険特別会計予算	予算額 6,904,200千円
5	平成27年度加賀市下水道事業特別会計予算	予算額 2,910,400千円
6	平成27年度加賀山代温泉財産区特別会計予算	予算額 135,000千円
7	平成27年度加賀山中温泉財産区特別会計予算	予算額 168,400千円
8	平成27年度加賀市土地区画整理事業特別会計予算	予算額 30,100千円
9	平成27年度加賀市病院事業会計予算	予算額 14,063,200千円
10	平成27年度加賀市水道事業会計予算	予算額 4,100,000千円

◇予算案件・補正（8件）

議案 番号	件 名	概 要
11	平成26年度加賀市一般会計補正予算	補正額 394,700千円 補正後 30,206,300千円
12	平成26年度加賀市国民健康保険特別会計補正予算	補正額 366,392千円 補正後 9,149,040千円
13	平成26年度加賀市後期高齢者医療特別会計補正予算	補正額 3,693千円 補正後 835,434千円
14	平成26年度加賀市介護保険特別会計補正予算	補正額 △5,852千円 補正後 7,041,316千円
15	平成26年度加賀市下水道事業特別会計補正予算	補正額 143,230千円 補正後 2,941,924千円
16	平成26年度加賀市土地区画整理事業特別会計補正予算	補正額 0千円 補正後 54,900千円 (財源更正)
17	平成26年度加賀市病院事業会計補正予算	補正額 △6,383千円 補正後 8,841,217千円
18	平成26年度加賀市水道事業会計補正予算	補正額 22,020千円 補正後 4,258,748千円

◇条例案件（33件）

議案 番号	件 名	概 要
19	加賀市総合計画策定条例について	加賀市市民主役条例第20条の規定に基づき、総合計画の策定に関し必要な事項を新たに定めるもの。
20	加賀市部設置条例の一部改正について	組織・機構の見直しに伴い、改正を行うもの。
21	加賀市行政手続条例の一部改正について	行政手続法の一部改正に伴い、行政指導の中止等の求めなど、市民の権利利益の保護のための手続を整備する改正を行うもの。
22	加賀市職員定数の特例に関する条例について	加賀市民病院と山中温泉医療センターの統合に際し、その機能を維持するために、暫定的に職員の定数を改正するもの。
23	加賀市特別職報酬等審議会条例の一部改正について	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、平成27年4月1日以降に新たに任命される教育長の給料の額及び退職金の支給基準を審議することを加える改正を行うもの。
24	加賀市職員退職手当条例の一部改正について	国家公務員退職手当法の一部改正に伴い、国家公務員に準じて退職手当の調整額を上げるとともに、早期募集認定退職制度を導入する改正を行うもの。
25	加賀市国民健康保険税条例の一部改正について	地方税法施行令の一部改正に伴い、課税限度額(後期高齢者支援金及び介護納付金)を引き上げる改正を行うもの。
26	加賀市公の施設共通使用料条例の一部改正について	山中健民テニスコート(山中健民体育館横)を廃止することに伴う所要の改正を行うもの。
27	加賀市手数料条例の一部改正について	建築基準法の一部改正に伴い、建築関係手数料を改定する改正を行うもの。
28	加賀市交通安全基金条例について	交通安全対策の充実を図るため、加賀市交通安全基金を新たに設置するもの。
29	加賀市立学校設置条例の一部改正について	平成26年度末をもって加賀市立菅谷小学校を廃止する改正を行うもの。
30	加賀市就学指導委員会条例の一部改正について	心身障害等のため、教育上、特別の配慮を要する児童及び生徒について、就学当初から就学期間中も一貫した支援を実施するための改正を行うもの。
31	加賀市家庭教育支援条例について	将来の本市を担う子どもを地域の宝として、子どもの健やかな成長にみんなが喜びを実感し、分かち合える加賀市を目指して、新たに条例を制定するもの。
32	加賀市体育施設条例の一部改正について	山中健民テニスコート(山中健民体育館横)を廃止することに伴う、所要の改正を行うもの。
33	加賀市社会体育夜間照明施設条例の一部改正について	加賀市立錦城東小学校の社会体育夜間照明施設の撤去に伴う、所要の改正を行うもの。
34	加賀市福祉事務所設置条例の一部改正について	生活困窮者自立支援法の施行に伴い、所管事務を追加する改正を行うもの。
35	加賀市立保育園設置条例の一部改正について	子ども・子育て支援法の施行に伴い、所要の改正を行うもの。
36	加賀市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例について	子ども・子育て支援法に基づき、子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額等について必要な事項を新たに定め、加賀市保育園の費用徴収に関する条例を廃止するもの。

37	加賀市病児病後児保育施設条例の一部改正について	山中温泉医療センターの指定管理の期間変更に伴い、病児病後児保育を行う施設の追加等の改正を行うもの。
38	加賀市幼児教育相談室設置条例の一部改正について	発達に支援が必要な児童に対し、専門的な相談、助言及び訓練等を行い、その心身の発達を総合的に支援するため、「加賀市こども育成相談センター」を設置する改正を行うもの。
39	加賀市地域生活支援事業の実施に関する条例の一部改正について	障害者総合支援法に規定する地域生活支援事業(任意事業)について、国の実施要綱が改正されたため所要の改正を行うもの。
40	加賀市介護保険条例の一部改正について	第6期介護保険事業計画に基づき平成27年度から平成29年度までの介護保険料を改定する等の改正を行うもの。
41	加賀市指定地域密着型介護サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	関係省令の一部改正に伴い、指定地域密着型サービスの事業の評価適正化と効率的提供体制の構築を図るなどの改正を行うもの。
42	加賀市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	関係省令の一部改正に伴い、指定地域密着型介護予防サービスの事業の評価適正化と効率的提供体制の構築を図るなどの改正を行うもの。
43	加賀市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例について	地域主権一括法による介護保険法の一部改正に伴い、省令で定める基準を参酌するなどして、地域包括支援センターの運営等に関する基準を新たに定めるもの。
44	加賀市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例について	地域主権一括法による介護保険法の一部改正に伴い、省令で定める基準を参酌するなどして、指定介護予防支援等の事業の運営等に関する基準を新たに定めるもの。
45	鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の一部改正に伴い、改称された法の題名を引用している部分の改正を行うもの。
46	加賀市越前加賀県境の館条例について	観光情報の発信と県境を越えた広域観光を推進するため、「加賀市越前加賀県境の館」を設置するもの。
47	加賀市緑化推進条例の一部改正について	開発行為により設置される公園等の適切な管理保全を図るための手続等を規定する改正を行うもの。
48	加賀市飲料水供給施設条例の一部改正について	山中温泉風谷町飲料給水施設の廃止に伴い、風谷町を給水区域から除外するとともに、山中温泉杉水町飲料給水施設の更新に伴い、給水使用料金を引き上げる改正を行うもの。
49	山中温泉医療センター条例の一部改正について	山中温泉医療センターの指定管理を平成27年9月30日をもって終了する改正を行うもの。
50	加賀市消防長及び消防署長の資格を定める条例について	地域主権一括法による消防組組織法の一部改正に伴い、政令で定める基準を参酌して、消防長及び消防署長の資格を新たに定めるもの。

51	加賀市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律第13条の規定に基づき、消防団員の報酬の額(年額)を改定する改正を行うもの。
----	-------------------------------------	---

◇その他案件（9件）

議案番号	件名	概要
52	市道路線の認定について	一般県道熊坂今出線の一部区間の整備がまもなく完了し、旧県道となる路線が市に移管されるため、その路線を市道に認定する。 (市道A第437号線) 国道8号拡幅事業に伴い、道路が新設された工事が完了したため認定する。 (市道C第593号線)
53	市有財産の譲渡について	(旧)加賀市立若美弥保育園の建物を社会福祉法人山中ふたば保育園に無償譲渡するもの。
54	加賀市中谷宇吉郎雪の科学館の指定管理者の指定について	加賀市中谷宇吉郎雪の科学館を、次のとおり指定管理者に管理させる。 ○指定管理者 加賀市総合サービス・I Love加賀ネットグループ ○指定期間 平成27年4月1日から平成32年3月31日まで
55	ろくろの里施設の指定管理者の指定について	ろくろの里施設を、次のとおり指定管理者に管理させる。 ○指定管理者 有限会社みやま ○指定期間 平成27年4月1日から平成32年3月31日まで
56	「山中温泉医療センターの指定管理者の指定について」の一部変更について	平成24年12月定例会において議決された山中温泉医療センターの指定管理者の指定期間を変更するもの。 【変更前】 平成25年4月1日から平成28年3月31日まで 【変更後】 平成25年4月1日から平成27年9月30日まで
57	加賀市越前加賀県境の館の管理等に係る事務の委託に関する協議について	「加賀市越前加賀県境の館」の管理等に関する事務を福井県あわら市に委託することについて協議するもの。
58	町の名称の変更について	地域自治区「山中温泉」の設置期間満了に伴い、地方自治法第260条第1項の規定に基づき、旧江沼郡山中町の区域に「山中温泉」を冠するよう、町の名称を変更するもの。
59	加賀市過疎地域自立促進計画の変更について	「生活環境の整備」、「医療の確保」、「教育の振興」において、新たな過疎地域自立促進事業による支援をするため変更するもの。
60	新市建設計画の期間延長について	新市建設計画の計画期間を平成32年度までの15年間に延長するもの。